

一般講演（ポスター）プログラム

ポスター【前半】 第1日 3月16日(木)

■ 植物ホルモン/シグナル伝達物質

- PF-001 ゼニゴケにおけるカリキシンシグナル伝達機構
水野陽平¹, 榎本悟史¹, 石崎公庸², 経塚淳子¹ (1東北大・院・生命科学, 2神戸大・院・理)
- PF-002 SAC51 相同遺伝子 5'リーダー領域のサーモスペルミン応答に関する研究
山本真衣, 本瀬宏康, 高橋卓 (岡山大学大学院自然科学研究科)
- PF-003 ABA シグナル伝達系における SnRK2 と MAPKKK の相互作用解析
神山佳明¹, 廣谷美咲¹, 野元美佳², 板谷知健², 吉村亮², 多田安臣³, 梅澤泰史^{1,4} (1農工大・院・BASE, 2名大・院・理, 3名大・遺伝子, 4JST・さきがけ)
- PF-004 ジャスモン酸メチル誘導気孔閉口における ABA 受容体と OST1 キナーゼの役割
銀葉¹, 足立優司¹, 中村宜督¹, 宗正晋太郎¹, 森泉², 村田芳行¹ (1岡山大・院環境生命, 2岡山大・植物研)
- PF-005 CRISPR/Cas9 によるイチゴ *FvD14* を標的としたゲノム編集技術の確立
田上翔也¹, 島田佳南里¹, 篠原啓子², 刑部敬史¹, 刑部祐里子¹ (1徳島大・生物資源, 2農林水産総合技術支援センター)
- PF-006 アントラニル酸と誘導体の不定根特異的発根促進活性
眞木祐子¹, 岩倉優², 副島洋¹, 綿引雅昭³, 谷野圭持⁴, 山口淳二³ (1雪印種苗(株)技術研究所, 2北大院・総化, 3北大院・理・生物, 4北大院・理・化)
- PF-007 イネのストレス誘導的なファイトアレキシン生産へのサイトカイニンの関与
宮本皓司¹, 石塚祐伸¹, 篠崎征喜¹, 平山琢郎¹, 本江匡¹, 酒澤智子¹, 湯本絵美¹, 柴田恭美¹, 横田孝雄¹, 朝比奈雅志¹, 飯野盛利², 岡田憲典³, 山根久和¹ (1帝京大・バイオ, 2大阪市大院・理, 3東大・生物工学セ)
- PF-008 エチレンがカイワレダイコンの子葉の形態形成に与える影響
久保裕亮¹, 中嶋信美², 木下俊則¹, 佐藤忍³ (1名古屋大学, 2国立環境研究所, 3筑波大学)
- PF-009 Analysis of compound regulating both auxin and brassinosteroid signal transductions
Naiyanate Tanaka-Jaroensanti¹, Jung-Min Yoon¹, Masato Otani¹, Ikuya Shirai¹, Seung-Hyun Park¹, Ken-ichiro Hayashi³, Yuji Nakai², Masatoshi Nakajima¹, Tadao Asami¹ (1Graduate School of Agricultural and Life Sciences, Faculty of Agriculture, Department of Applied Biological Chemistry, The Chemical Biology Laboratory, 2Hiroasaki University, Institute for Food Sciences, 3Okayama University of Science, Department of Biochemistry)
- PF-010 ジャスモン酸類の添加がユーグレナのクロロフィル含量に及ぼす影響
加藤翔太, 高橋晃司, 丹野夕麗, 山根久和, 篠村知子 (帝京大・理工)
- PF-011 レーザーマイクロダイセクション法を用いたシロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程における時空間的遺伝子発現解析と植物ホルモン解析
中野渡幸¹, 山田一貴², 松岡啓太², 湯本絵美², 横田孝雄², 山根久和², 佐藤忍³, 朝比奈雅志^{1,2} (1帝京大院 理工, 2帝京大 理工 バイオ, 3筑波大 生命環境)
- PF-012 過重力処理下シロイヌナズナ花茎の抗重力反応におけるオーキシン・ブラシノステロイドの機能解析
石山和¹, 箕雄介¹, 山崎千秋^{1,2}, 鈴木優志³, 木村あかり¹, 曾我康一⁴, 保尊隆享⁴, 嶋田幸久¹ (1横浜市立大・木原生研, 2日本宇宙フォーラム, 3東大院・農生科・応生化, 4大阪市大院・理・生物)
- PF-013 TBP-associated factor 2 (TAF2), a Regulator of IBA response in Arabidopsis
Mohammad Aslam, Taiki Hanzawa, Miori Yoshida, Abidur Rahman (Cryobiofrontier Research Center, Faculty of Agriculture, Iwate University, Ueda 3-18-8, Morioka, 020-8550, Japan)
- PF-014 Critiquing concerted effect of close-set auxin response elements
Keita Tanaka¹, Alejandra Freire-Rios¹, Andre Kuhn¹, Victoria Mironova², Dolf Weijers¹ (1Wageningen University, Laboratory of Biochemistry, 2Novosibirsk State University)
- PF-015 Primitive Auxin Response Without TIR1 and Aux/IAA in the Charophyte Alga *Klebsormidium flaccidum*
Kinuka Ohtaka¹, Koichi Hori², Yuri Kanno³, Mitsunori Seo³, Hiroyuki Ohta^{1,2,4,5} (1Tokyo Tech, Grad Sch Biosci & Biotech, 2Tokyo Tech, Sch of Life Sci & Tech, 3Center for Sustainable Resource Science, RIKEN, 4JST, CREST, 5Tokyo Tech, Earth-Life Science Institute)

- PF-016 Biochemical characterization of 2-oxoglutarate dependent dioxygenase LBO involved in strigolactone biosynthesis
Kaori Yoneyama¹, Philip Brewer², Kohki Akiyama³, Akiyoshi Yoda¹, Xiaonan Xie¹, Yoshiya Seto⁴, Shinjiro Yamaguchi⁴, Christine Beveridge², Koichi Yoneyama¹, Takahito Nomura¹ (¹Ctr. for Biosi. Res. & Educ., Utsunomiya Univ., ²Queensland Uni., ³Grad. Sch. of Life & Environ. Sci., Osaka Pref. Univ., ⁴Grad. Sch. of Life Sci., Tohoku Univ.)
- PF-017 高温阻害を用いたストライガのストリゴラクトン高感受性受容体の解析
 藤茂雄^{1,2}, 土屋雄一郎^{1,2}, 木下俊則¹, ピーター マッコート² (¹名古屋大学・理・生命理学, ²トロント大学)
- PF-018 Exploring the biological functions of gibberellin-related diterpenes in the basal land plant *Marchantia polymorpha*
Rui Sun, Keisuke Inoue, Ryunosuke Kusunoki, Ryuichi Nishihama, Shohei Yamaoka, Takayuki Kohchi (Graduate School of Biostudies, Kyoto University)
- PF-019 シロイヌナズナ *PLD ζ 1* の T-DNA 挿入変異体の新規な表現型
 島村亮太, 安齋尚子, 加藤真理子, 青山卓史 (京都大学化学研究所)
- PF-020 配偶子形成と胚発生における *PIP5K2* と *PIP5K4* の機能解析
 亘真智子, 和田悠貴香, 柘植知彦, 加藤真理子, 青山卓史 (京都大学化学研究所)

■ 栄養成長

- PF-021 師部特異的な転写因子が維管束パターンを制御する仕組み
 財前美希¹, 久米佐和¹, Ye Zhang¹, 光田展隆², 吉積毅³, 近藤陽一³, 高木優^{2,4}, 松井南³, 柿本辰男¹ (¹阪大・院理学, ²産総研, ³理研・横浜, ⁴埼玉大・環境科学研究センター)
- PF-022 Control of haploid organ size by CLE peptide signaling
Yuki Hirakawa¹, Naoyuki Uchida¹, Takayuki Kohchi², Shinichiro Sawa³, John Bowman⁴ (¹ITbM, Nagoya Uni., ²Grad. Sch. Biostud., Kyoto Univ., ³Grad. Sch. Sci. Tech., Kumamoto Uni., ⁴Sch. Biol. Sci., Monash Uni.)
- PF-023 シロイヌナズナ表皮細胞分化における鍵因子の脂質を介した機能制御機構の解明
永田賢司¹, 高橋卓², 阿部光知¹ (¹東大・院理・生物科学, ²岡山大・院・自然科学)
- PF-024 維管束系による植物の物質輸送
 岩井由実, 遠藤暁詩, 福田裕穂 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻)
- PF-025 表皮分化のマスター遺伝子 *ATML1* の最外層特異的な活性を決める多階層制御
 飯田浩行¹, 高田希¹, 吉田彩香¹, Gerd Jürgens², 高田忍¹ (¹大阪大学・理・生物, ²Univ. Tübingen)
- PF-026 シロイヌナズナ茎頂組織を用いた体細胞胚発生の解析
 角倉慧, 杉本薫, 松永幸大 (東理大・理工・応用生物科学)
- PF-027 ERECTA ファミリーは茎頂の幹細胞維持を層特異的に制御する
 木村友香¹, 田坂昌生², 鳥居啓子^{3,4}, 打田直行¹ (¹名古屋大・WPI-ITbM, ²NAIST・バイオ, ³ワシントン大, ⁴HHMI)
- PF-028 RGF 情報伝達系の解明に向けたケミカルスクリーニング
 篠原秀文, 林陽子, 松林嘉克 (名大・院理)
- PF-029 Identification and molecular characterization of SHABONDAMA1 gene responsible for stomatal mutant in *Arabidopsis thaliana*
Amit Kumar Dutta¹, Takamasa Suzuki^{2,4}, Tetsuya Higashiyama^{3,4,5}, Tsuyoshi Nakagawa¹ (¹Dept. Mol. Func. Genet., Int. Center Sci. Res., Shimane Univ., ²Col. Biosci. Biotech., Chubu Univ., ³WPI-ITbM, Nagoya Univ., ⁴JST, ERATO, ⁵Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.)
- PF-030 *Flaveria* 属 *C₄* 種の本葉の発達過程における *FbDOF* の発現パターン解析
 奥殿健, 谷口 (山本) 幸美, 宗景 (中島) ゆり (関西学院大・理工)
- PF-031 オーキシン極性輸送パターンの数理モデル解析
 藤田浩徳¹, 古谷将彦², 川口正代司^{1,3} (¹基生研・共生システム, ²名大・生命農学, ³総研大)
- PF-032 シロイヌナズナ AN3 を介したアミノ酸代謝および TCA 回路の制御
 野崎守¹, 川出健介^{1,2,3,4}, 堀口吾朗^{5,6}, 重信秀治^{2,4}, 山口勝司², 澤田有司³, 平井優美⁴, 塚谷裕一^{1,7} (¹岡崎統合バイオ, ²基生研, ³総研大, ⁴理研CSRS, ⁵立教大・理, ⁶立教大・理・生命理, ⁷東京・院・理)
- PF-033 シロイヌナズナ側根形成に関わる TOLS2 ペプチドによる遺伝子の発現制御に異常を示す変異体の解析
 青木優佳, 豊倉浩一, 篠田明德, 郷達明, 石崎公庸, 三村徹郎, 深城英弘 (神戸大学理学研究科生物学専攻)
- PF-034 *COP1* による花序形態制御の解析
 中川巖, 浅野裕太 (石巻専修大学 理工学部)

- PF-035 スギの不定根形成過程における遺伝子発現プロファイル
 福田有樹¹, 平尾知士², 三嶋賢太郎¹, 大平峰子¹, 平岡裕一郎¹, 高橋誠¹, 渡辺敦史³ (1森林総合研究所林木育種センター, 2森林総合研究所森林バイオセンター, 3九州大学大学院農学研究院)
- PF-036 ゼニゴケ杯状体形成に重要な *GEMMA CUP-ASSOCIATED MYB2* の機能
 高見英幸¹, 塚本成幸¹, 増田晃秀², 深城英弘¹, 三村徹郎¹, 河内孝之², 石崎公庸¹ (1神戸大・院・理, 2京都大・院・生命)
- PF-037 枝状突起を形成する新奇ゼニゴケ変異体 *eda1* の解析
 毛利遊野¹, 大谷健人², 山岡尚平³, 西浜竜一³, 河内孝之³, 高橋卓^{1,2}, 本瀬宏康^{1,2} (1岡山大・理・生物, 2岡山大・院・自然科学, 3京都大・院・生命科学)
- PF-038 The analysis of RTFL family function on the control of rhizoid development in *Marchantia polymorpha*
 Pin Guo¹, Tomoyuki Furuya¹, Takayuki Kohchi², Hirokazu Tsukaya^{1,3} (1Department of Biological Sciences, Graduate School of Science, The University of Tokyo, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-0033, Japan, 2Graduate School of Biostudies, Kyoto University, Kyoto 606-8502, Japan, 3Bio-Next Project, Okazaki Institute for Integrative Bioscience, National Institutes of Natural Sciences, Yamate Building no. 3, 5-1, Higashiyama, Myodaiji, Okazaki, Aichi, 444-8787, Japan)
- PF-039 *Marchantia polymorpha* での無性芽形成初期における RopGEF 遺伝子, *KARAPPO* の重要な役割
 樋渡琢真¹, 山口勝司², 重信秀治², 澤進一郎³, 桐田啓如⁴, 深城英弘¹, 三村徹郎¹, 河内孝之⁴, 石崎公庸¹ (1神戸大・院・理, 2基生研, 3熊本大, 4京都大・院・生命)
- PF-040 ゼニゴケのリン酸欠乏時における表現型と脂質プロファイル
 明石寛道^{1,2}, 桑原亜由子¹, 澤田有司¹, 津川裕司¹, 平井優美^{1,2} (1理研CSRS, 2名大院・生命農学)

■ 生殖成長

- PF-041 TAWAWA1 と BOP によるイネ穂の花序形成の制御機構
 進藤雅志¹, 徳永浩樹², 吉田明希子², 鳥羽大陽¹, 植本悟史¹, 経塚淳子¹ (1東北大学院・生命科学, 2理研・環境資源科学研究センター)
- PF-042 アスパラガス雌花発達にともなう雄蕊退化の初期過程について
 井出真結¹, 津釜大侑², 藤野介延², 松山光平¹, 増田清² (1北大・院農, 2北大・院農)
- PF-043 イネ胚発生突然変異体を用いた網羅的遺伝子発現解析
 園原詩野¹, 佐藤豊^{1,2,3} (1名古屋大学大学院 生命農学研究科 植物遺伝育種学研究分野, 2国立遺伝学研究所 植物遺伝研究室, 3総合研究大学院大学 生命科学研究科)
- PF-044 セタリア配偶子および受精卵の単離と受精卵の培養
 戸田絵梨香¹, 岡本龍史^{1,2}, 加藤紀夫^{1,2,3} (1理研・RInC, 2首都大・理工・生命科学, 3日本たばこ産業(株)植物イノベーションセンター)
- PF-045 シロイヌナズナの陽葉形成における青色光シグナルのはたらき
 星野里奈¹, 吉田祐樹¹, 塚谷裕一^{1,2} (1東京院・理, 2岡崎統合バイオ)
- PF-046 【演題取り下げ】
- PF-047 花幹細胞の増殖抑制を制御する3つの鍵遺伝子の遺伝学的な相互作用の解析
 上村祥, 山口暢俊, 伊藤寿朗 (奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科)
- PF-048 精子を持つ植物で見つかったアデニル酸シンクラーゼ
 笠原賢洋^{1,2}, 末次憲之³, 浦野裕貴¹, 山本千愛², 大森未樹矢², 高田侑季², 奥田修二郎⁴, 西山智明⁵, 坂山英俊⁶, 河内孝之³, 高橋文雄² (1立命館大・院生命科学, 2立命館大・生命科学, 3京都大・院生命科学, 4新潟大・院医歯学, 5金沢大・ASRC, 6神戸大・院理学)
- PF-049 組織特異的なクチクラ形成制御に基づいた種子の改変
 大島良美¹, 鳴海貴子², 金子康子³, 石川寿樹⁴, 川合真紀⁴, 高木優^{1,4}, 光田展隆¹ (1産総研・生物プロセス, 2香川大・農, 3埼玉大・教育, 4埼玉大・院・理工学)
- PF-050 スギ未熟雄花芽の含有成分分析
 伊ヶ崎知弘, 掛川弘一, 楠本倫久, 松井直之, 菱山正二郎, 橋田光, 大平辰朗, 二村典宏 (森林総研)
- PF-051 Ultrastructural observation of the fertilization region in *Arabidopsis thaliana*
 Yuki Hamamura¹, Louise Pelletier², Anja Geitmann³, Kiminori Toyooka¹ (1RIKEN, CSRS, 2University of Montreal, 3McGill University)

■ 花成/時計

- PF-052 開花特性からみたミヤコグサの地域適応戦略の解析
川村弥司子, 王明卓, 日下部翔平, 菊池裕喜, 佐藤修正 (東北大学大学院生命科学研究科生態システム生命科学専攻ゲノム継承システム分野)
- PF-053 SsSLAC1 がアメリカネムノキの葉を開かせる運動を制御する
及川貴也, 石丸泰寛, 鷺山研人, 金子博人, 上田実 (東北大院・理)
- PF-054 ウキクサ植物 (*Lemna minor*) における時計関連遺伝子群の単離と機能解析
伊藤照悟¹, 磯田珠奈子², 四方純¹, 小山時隆¹ (1京大・院・理学・生物科学・植物, 2京大・理・植物)
- PF-055 シロイヌナズナにおける細胞概日リズムの性質と *ELF3* 遺伝子欠損の影響
岡田全朗, 小山時隆 (京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻 植物学教室 形態統御学)
- PF-056 シロイヌナズナにおける概日時計の位相は *PRR7* の発現期間によって調節される
高田祐輔, 嶺野雄登, 野本友司, 笹田詩織, 山篠貴史 (名古屋大学院 生命農学研究科)
- PF-057 シロイヌナズナの概日リズム周期を調整する低分子化合物群
中道範人^{1,2}, 水谷佳幸², 上原貴大², 桑田啓子¹, 佐藤綾人¹, 山口潤一郎³, 伊丹健一郎^{1,2}, 木下俊則^{1,2} (1名大, ITbM, 2名大, 院理, 3早大, 理工院)

■ 光受容体/光応答

- PF-058 *Guillardia theta* におけるロドプシン様遺伝子群の発現解析
今野雅恵^{1,2}, 井上圭一^{1,2,3}, 神取秀樹^{1,2} (1名工大・工・生命・応用化学, 2名工大・オプトバイオ, 3JST・さきがけ)
- PF-059 *Pediastrum duplex* の無性生殖サイクルの光調節
宮本なるみ¹, 岩崎玲奈², 加藤翔太^{1,2}, 児玉豊³, 永田典子⁴, 朝比奈雅史^{1,2}, 篠村知子^{1,2} (1帝京大・院・理工, 2帝京大・理工・バイオ, 3宇都宮大, 4日本女子大)
- PF-060 サンゴの緑色蛍光は共生藻類“褐虫藻”を誘引する
相原悠介¹, 丸山真一朗², 井口亮³, Andrew Baird⁴, 高橋俊一¹, 皆川純¹ (1基生研, 2東北大・院・生命, 3沖縄高専, 4ジェームズクック大)
- PF-061 シアノバクテリアの光走性を制御するシグナル伝達タンパク質 PixD および PixE の細胞内局在解析
小林厚子¹, 中村広志², 杉本優希², 増田真二³ (1東京工業大学地球生命研究所, 2東京工業大学生命理工学院, 3東京工業大学バイオ研究基盤支援統合センター)
- PF-062 シロイヌナズナの芽生えにおける遮陰応答と低温応答の相互作用
櫻井裕子¹, 望月伸悦¹, 鈴木友美¹, 綿引雅昭², 長谷あきら¹ (1京都大学大学院理学研究科植物生理学, 2北海道大学大学院生命科学院)
- PF-063 シロイヌナズナの子葉における遮陰応答遺伝子のトランスクリプトーム解析
Sujung Kim¹, 望月伸悦¹, 出口亜由美², 永野惇^{2,3,4}, 鈴木友美¹, 長谷あきら¹ (1京都大・院理学, 2龍谷大・農学部, 3さきがけ, 4京都大・生態研)
- PF-064 シロイヌナズナ屈性シグナル伝達因子 NPH3 のリン酸化修飾の機能解析
木村太郎^{1,2}, 芳賀健³, 野村有子⁴, 中神弘史⁵, 酒井達也¹ (1新潟大・院・自然科学, 2日本学術振興会特別研究員 DC, 3日工大・共通教育, 4理研 CSRS, 5マックス・プランク植物育種学研究所)
- PF-065 フィトクロム分子の高光感度化に対する舌構造の関与
菊池美里, 鈴木友美, 望月伸悦, 長谷あきら (京都大学大学院理学研究科植物生理学研究室)

■ 細胞周期・分裂

- PF-066 シアノバクテリア *Synechocystis* sp.PCC6803 における酸性ストレス条件下での細胞分裂遺伝子の転写解析
甲賀栄貴¹, 松橋歩¹, 板垣文子¹, 上妻美菜¹, 内山純爾², 太田尚孝^{1,2} (1東京理科大学大学院科学教育研究科, 2東京理科大学理学部)
- PF-067 シロイヌナズナの S 期マーカーである PCNA1 を用いた細胞周期ダイナミクスの解析
山岡珠子, 坂本卓也, 松永幸大 (東京理科大学理工学部応用生物科学科松永研究室)

■ オルガネラ/細胞骨格

- PF-068 葉の老化及び栄養飢餓応答におけるオルガネラヌクレアーゼ DPD1 によるオルガネラ DNA 分解の生理的意義
高見常明¹, 大西紀和¹, 栗田悠子², 岩村青子², 三村徹郎², 坂本亘¹ (1岡山大・植物研, 2神戸大・院・理)
- PF-069 シロイヌナズナ葉緑体包膜 ABC トランスポーターの生理学的・生化学的解析
西村健司¹, 宮地孝明², 石森元幸³, 高見常明¹, 加藤裕介¹, 坂本亘¹ (1岡山大・植物研, 2岡山大・自然生命科学研究所
支援センター, 3東京大・農学生命科学)
- PF-070 シロイヌナズナにおける核ラミナ相互作用タンパク質の解析
安藤瞳美¹, 坂本勇貴², 桑田啓子³, 松永幸大¹ (1東理大・理工・応用生物科学, 2東理大・総研院, 3名古屋大・ITbM)
- PF-071 Visualization of chloroplast-targeted autophagy in *Chlamydomonas reinhardtii*
Nan Li¹, Yoshiki Nishimura², Silvia Ramundo³, Jun Hidema⁴, Masanori Izumi^{1,4,5} (1FRIS, Tohoku Univ, 2Dep Bot, Kyoto Univ,
3Univ. California SF, 4Grad Sch Life Sci, Tohoku Univ, 5PREST, JST)
- PF-072 リボソームに結合した植物ピリンと F-アクチンの相互作用
横田悦雄¹, 新免輝男¹, 高木慎吾² (1兵庫県大・院・生命理学, 2大阪大・院理・生物科学)
- PF-073 ヒメツリガゴケ *PpCRL1, 2* 二重遺伝子破壊株の巨大化葉緑体分裂過程
柳瀬里奈¹, 杉田千恵子², 杉田護², 吉岡泰¹ (1名大院・理・生命理, 2名大・遺伝子)
- PF-074 細胞周期を同調化したタバコ BY-2 細胞における植物の中間径フィラメントモータータンパク質の局在の変化
宇都宮輝, 藤田真幸, 金田剛史 (愛媛大・院理工学)
- PF-075 シロイヌナズナの葉緑体におけるリボソームレスキューシステムの解明
土屋文奈¹, Anung Wahyudi², 阿保達彦³, 本橋令子¹ (1静岡大学農学部, 2静岡大学自然科学系教育部, 3岡山大学理学部)
- PF-076 葉緑体カルシウム結合タンパク質 CAS のリン酸化修飾の解析
上村優奈, 下谷紘司, 山崎加奈子, 椎名隆 (京都府大・生命環境)
- PF-077 葉緑体包膜の機能維持に重要な VIPP1 は GTPase 活性を示す
大西紀和¹, 張林剛², 坂本亘¹ (1岡山大・資源植物研, 2内蒙古科大・生命科技)
- PF-078 原形質流動の駆動力であるミオシン XI-2 と XI-K の組織・細胞特異的発現の解析
菽野奈々子¹, 段中瑞^{2,3}, 原口武士⁴, 塚谷裕一⁵, 中野明彦^{5,6}, 伊藤光二⁴, 富永基樹^{1,2,3} (1早稲田大・院・先進理工,
2早稲田大・教育, 3JST・先端低炭素, 4千葉大・院・生物, 5東大・院・理学系, 6理研・光量子工学)
- PF-079 シンク組織特異的に発現するミオシン XI-F は、師部細胞のオルガネラ運動に関与する
澁谷優乃¹, 段中瑞^{2,5}, 原口武士³, 中野明彦^{4,6}, 伊藤光二³, 富永基樹^{1,2,5} (1早稲田大・院・先進理工, 2早稲田大・教
育, 3千葉大・院・生物, 4理研・光量子力学, 5JST・先端低炭素, 6東大・院・理学系)

■ 細胞壁

- PF-080 ゼニゴケの精子形成過程でみられるカロース壁について
嶋村正樹, 野村佳織 (広島大学理学研究科生物科学専攻)
- PF-081 Positive feedback loop in secondary cell wall formation in poplar
Naoki Takata¹, Toru Taniguchi^{1,2} (1Forest Bio Res. Cent., For. Forest Prod. Res. Inst., 2Forest Tree Breeding Cent., For. Forest
Prod. Res. Inst.)
- PF-082 シロイヌナズナ *nst1 nst3* 二重変異体を利用した茎繊維細胞細胞壁の改変
中田未友希, 坂本真吾, 光田展隆 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門)
- PF-083 イネの発達過程における細胞壁タンパク質 THRGP の機能解析
渡辺朝美, 宮下彩, 住吉美奈子, 中村敦子, 佐藤忍, 岩井宏暁 (筑波大学 生命環境系)
- PF-084 ペクチンメチルエステラーゼ遺伝子を導入したセイヨウハコヤナギ組換え体の作出
掛川弘一¹, 西口満² (1森林総合研究所・森林資源化学, 2森林総合研究所・樹木分子遺伝)
- PF-085 転写因子を利用した新規木質バイオマスの開発
井坂菜^{1,2}, 坂本真吾², 山口雅利¹, 光田展隆^{1,2} (1埼玉大学 大学院 理工学研究科, 2国立研究開発法人 産業技術総合研
究所 生物プロセス研究部門 植物機能制御研究グループ)
- PF-086 シロイヌナズナにおける D-アラビノース-5-リン酸合成酵素候補遺伝子の発現抑制株の解析
清水寿朗¹, 野口瑞木², 小林優², 間藤徹² (1京都大・農, 2京都大・院・農)

- PF-087 好熱性シアノバクテリアの細胞外セルロース合成に重要な HlyD 様遺伝子の低温誘導と、原核生物型セルロース合成酵素の再分類
前田海成¹, 奥田祐紀子¹, 成川礼², 緑川貴文¹, 榎本元¹, 池内昌彦¹ (1東大院・総合文化・生命, 2静大・理学・生物化学)

■ 膜交通/タンパク質修飾・分解

- PF-088 ユビキチン化による膜交通系の制御を介した植物の栄養応答機構
長谷川陽子¹, 植村知博², 中野明彦^{2,3}, 佐藤長緒¹, 山口淳二¹ (1北大院・生命, 2東大院・理, 3理研・光量子工学)
- PF-089 蛍光レポーターを用いたタンパク質のトポロジーや細胞内局在の解析
吉田昇平¹, 高畑周平¹, 岩瀬駿志², 島田裕士³, 石川孝博², 清水英寿², 地阪光生², 横田一成², 中川強¹, 西村浩二¹ (1島根大・総科セ・遺伝子, 2島根大・生物資源, 3広島大院・理)
- PF-090 Dissection of vacuolar trafficking pathway of the borate transporter BOR1 in *Arabidopsis thaliana*
吉成晃^{1,2}, Korbei Barbara³, 内藤哲^{2,4}, 高野順平¹ (1大阪府立大学大学院生命環境科学研究科, 2北海道大学大学院農学院, 3Dept. Appl. Gen. Cell Biol., BOKU, 4北海道大学大学院生命科学院)
- PF-091 SPOT1/KNS3 はホウ酸チャネルの ER exit に重要である
中村俊介¹, 竹村駿介⁴, 石黒澄衛⁴, 内藤哲^{1,3}, 高野順平² (1北大院・農, 2大阪府大院・生命環境, 3北大院・生命科学, 4名大院・生命農)
- PF-092 タバコ細胞におけるショ糖飢餓に依存した TGN 局在タンパク質の減少とゴルジ装置の機能変換
小田大和人¹, 浅妻悟², 仲宗根弘晃¹, Abiodun Moses O², 豊岡公德³, 松岡健^{1,2,4,5} (1九大院生資環, 2九大院農, 3理研 CSRS, 4九大生還セ, 5九大オルガネラセ)
- PF-093 Identification of PH-domain-containing RAB5 effectors PEAR2 and PEAR3 in *Arabidopsis*
Seung-won Choi^{1,2}, Kazuo Ebine^{3,6}, Naoya Kato², Takafumi Ishihara², Chie Suzuki², Yuki Sugiyama², Yumiko Tanaka², Takashi Ueda^{3,5,6}, Akihiko Nakano^{2,4}, Emi Ito^{1,2} (1Dept. Natural Sciences, ICU, 2Grad. Sch. Science, Univ. Tokyo, 3Div. Cellular Dynamics, NIBB, 4RIKEN, RAP, 5JST, PRESTO, 6Sch. Life Sci., SOKENDAI)

■ 生体膜/イオン・物質輸送

- PF-094 シロイヌナズナ ER 局在アクアポリン SIPs の生理学的特徴
佐藤良介, 榊原理恵, 宮本恭輔, 前島正義 (名古屋大学大学院 生命農学研究科 生物機能・機構科学専攻 細胞ダイナミクス研究室)
- PF-095 Nitrate transporter activity of novel transmembrane proteins in cyanobacteria
Risa Aoba¹, Shin-ichi Maeda^{1,3}, Sumie Keta^{2,3}, Makiko Aichi^{2,3}, Tatsuo Omata^{1,3} (1Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ, 2Col. of Biotech., Chubu Univ., 3JST CREST)
- PF-096 種子におけるオオムギ液胞膜型アクアポリン(HvTIPs)の相互作用と水輸送活性
宇都木繁子, 芝坂三根夫, 且原真木 (岡山大学資源生物科学研究所)
- PF-097 Cell layer specific expression of boron transporter in *Arabidopsis* roots
福田牧葉¹, 下遠野明恵¹, 反田直之¹, 高野順平², 神谷岳洋¹, 藤原徹¹ (1東大・農, 2大阪府大・生命環境)
- PF-098 SWEET トランスポーターを用いた, 排水液への高濃度糖蓄積への試み
米倉円佳¹, 青木直大², 廣瀬竜郎³, 大杉立², 近藤聡¹, 大音徳⁴ (1トヨタ自動車・バイオ・緑化研, 2東大院・農生科, 3農研機構・中央農研, 4トヨタ自動車・未来研)
- PF-099 根毛形成に異常を示すシロイヌナズナ変異体の原因遺伝子の同定
島田佳南里¹, 井内聖², 井内敦子², 坂本秀樹¹, 山田晃嗣¹, 刑部敬史¹, 刑部祐里子¹ (1徳島大・生物資源, 2理研・BRC)
- PF-100 モモ葉のホウ素再転流機構解明
服部桃子¹, 佐藤亜沙子², ロイシャ シュテファン^{2,3}, 森仁志², 白武勝裕², 前島正義², 河内美樹^{2,4} (1名大・農, 2名大・生命農, 3名大・生物機能セ, 4名大・高等研)

■ 光合成/光合成・呼吸の環境応答

- PF-101 ヘテロシスト形成シアノバクテリアの代替ニトロゲナーゼ発現株作製と光生物学水素生産性に対する効果
佐藤剛¹, 富澤信人², 長島詩苑², 増川一³, 北島正治², 櫻井英博⁴, 井上和仁² (¹神奈川大・院理学, ²神奈川大・理学,
³大阪市大・複合先端研, ⁴神奈川大・光合成水素生産研)
- PF-102 GNC や GNL の機能強化によるシロイヌナズナの根での光合成遺伝子の発現と光合成活性の向上
大西亜依, 小林康一, 和田元 (東大・院・総合文化)
- PF-103 Improvement of photosystem II activity in nanopores inside porous glass plate
Tomoyasu Noji¹, Yusuke Ikeda¹, Keisuke Kawakami¹, Tetsuro Jin², Nobuo Kamiya¹ (¹The OCU Advanced Research Institute
for Natural Science & Technology (OCARINA), Osaka City University, ²National Institute of Advanced Industrial Science and
Technology)
- PF-104 Crystallization and X-ray crystallographic analysis of the LH-RC core complex from photosynthetic bacterium *Roseiflexus castenholzii*
Yueyong Xin, Long-Jiang Yu, Michihiro Suga, Jian-Ren Shen (Okayama University)
- PF-105 Reconstitution experiment of the PshB protein with the photosynthetic reaction center core protein of *Heliobacterium modesticaldum*
Risa Kojima¹, Chihiro Azai², Shigeru Itoh³, Hirozo Oh-oka¹ (¹Grad. Sch. Sci., Osaka Univ., ²Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.,
³Cent. Gene Res., Nagoya Univ.)
- PF-106 単色光 LED によるシロイヌナズナの長期馴化が光化学系 I/II に与える影響
谷村駿¹, 野末はつみ², 白井花菜², 熊崎茂一³, 野末雅之¹ (¹信大・繊維, ²信大・先進植物工場研究教育センター, ³京
大・理・化学)
- PF-107 光合成水分解系におけるメタノールの相互作用と阻害効果
矢田はる奈, 清水達貴, 野口巧 (名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻)
- PF-108 赤外分光法を用いたチラコイド膜の光合成活性測定
長尾遼, 北崎翔, 野口巧 (名古屋大院・理)
- PF-109 光化学系 II 結晶の水分解系における S 状態遷移の赤外分光解析
加藤祐樹¹, 秋田総理^{2,3}, 中島芳樹², 菅倫寛², 梅名泰史², 沈建仁², 野口巧¹ (¹名古屋大・院理, ²岡山大・基礎研, ³JST
さきがけ)
- PF-110 His タグを付加した CP47 変異株を用いた *Anabaena* sp. PCC 7120 光化学系 II 複合体の精製とその特性
倉持里佳子¹, 片山光徳², 遠藤嘉一郎³, 石井麻子¹, 河合 (久保田) 寿子⁴, 小林康一³, 皆川純⁴, 和田元^{3,5}, 水澤直
樹^{1,6} (¹法政大学・生命科学部, ²日本大学・生産工学部, ³東京大学・院・総合文化, ⁴基礎生物学研究所, ⁵科学技術振
興機構・CREST, ⁶法政大学 マイクロ・ナノテクノロジー研究センター)
- PF-111 遅延蛍光を用いたシロイヌナズナの新規葉緑体タンパク質の機能解析 2
鈴木美穂¹, 深沢知加子¹, 酒井晶子¹, 明賀史純², 篠崎一雄², 竹内彩乃³, 勝又政和³, 本橋令子¹ (¹静岡大院・農, ²RIKEN
環境資源科学研究センター, ³浜ホト・中央研)
- PF-112 イネにおける大気 CO₂ 濃度と窒素施肥が光化学系 I の間歇閃光処理耐性に与える影響
尾崎洋史¹, 杉浦大輔², 中村浩史³, 常田岳志⁴, 酒井英光⁴, 長谷川利広⁵, 野口航¹ (¹東京薬科大・生命科学, ²東大・
理, ³太陽計器 (株), ⁴農研機構・環境変動センター, ⁵農研機構・東北農業センター)
- PF-113 ホスファチジルグリセロール分子と相互作用する D1-R140 への部位特異的変異が光化学系 II の機能に与える影響
松原真由¹, 遠藤嘉一郎², 沈建仁³, 石井麻子¹, 小林康一², 和田元^{2,4}, 水澤直樹^{1,5} (¹法政大学生命科学部生命機能学
科, ²東京大学・院・総合文化, ³岡山大学・院・自然科学, ⁴JST・CREST, ⁵法政大・ナノテク)
- PF-114 緑藻クラミドモナスの機能相補株を用いた変異型 PsbP タンパク質の光化学系 II における機能評価
西村太志, 佐藤文彦, 伊福健太郎 (京都大学大学院生命科学研究科)
- PF-115 *Thermosynechococcus elongatus* の SQDG 欠損変異体における光化学 II 複合体の結晶構造解析と分光解析
中島芳樹^{1,2}, 梅名泰史², 長尾遼³, 遠藤嘉一郎⁴, 小林康一⁴, 和田元⁴, 野口巧³, 沈建仁^{1,2} (¹岡山大学自然科学研究
科, ²岡山大学異分野基礎科学研究科, ³名古屋大学理学研究科, ⁴東京大学総合文化研究科)
- PF-116 サンゴ共生褐虫藻における PSI-LHCI 超複合体の機能構造解析
加藤弘樹^{1,2}, 得津隆太郎^{1,2}, 河合 (久保田) 寿子², Ray Burton-Smith², 皆川純^{1,2} (¹総合研究大学院大学, ²基礎生物学
研究所)
- PF-117 クラミドモナスの過剰エネルギー散逸性タンパク質 LHCSR1 は PSII-LHCII 超複合体に局在する
小菅晃太郎^{1,2}, 得津隆太郎^{1,2}, Krishna Niyogi³, 皆川純^{1,2} (¹基礎生物学研究所, ²総合研究大学院大学, ³カリフォルニ
ア大バークレー校)

- PF-118 The function of SGR in the formation and degradation of photosystem II in *Chlamydomonas reinhardtii*
Ying Chen, Yousuke Shimoda, Hisashi Ito, Ayumi Tanaka (Institute of Low Temperature Science, Hokkaido University)
- PF-119 異なる二酸化炭素濃度下で培養されたシアノバクテリアにおける光エネルギー捕集過程
 池田志保¹, 藍川晋平², 嶋川銀河³, 三宅親弘³, 近藤昭彦³, 秋本誠志¹ (¹神戸大学大学院理学研究科, ²神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科, ³神戸大学大学院農学研究科)
- PF-120 シロイヌナズナにおいてグラナスタッキングと集光機能を最適化する新規チラコイドタンパク質 RIQ1, RIQ2 の生化学解析
 横山諒¹, 深尾陽一郎², 鹿内利治¹ (¹京都大学理学研究科植物学教室, ²立命館大学生命科学部)
- PF-121 LHCSR3 dissipates the excitation energy of light-harvesting complexes in photosystem II supercomplexes
Eunchul Kim¹, Ryutaro Tokutsu¹, Makio Yokono³, Seiji Akimoto², Jun Minagawa¹ (¹National Institute for Basic Biology, ²Kobe University, ³Hokkaido University)
- PF-122 An Innovative Way to Isolate Stable PSII Supercomplexes
Akimasa Watanabe^{1,2}, Ryutaro Tokutsu^{1,2}, Eunchul Kim², Burton-Smith Ray², Jun Minagawa^{1,2} (¹SOKENDAI, ²National Institute for Basic Biology)
- PF-123 Excitation energy quench characteristics of isolated siphonaxanthin type light harvesting complex of photosystem II from *Bryopsis corticulans*
Wenda Wang^{1,2}, Xiaochun Qin^{1,2}, Tingyun Kuang², Jian-Ren Shen^{1,2} (¹Okayama University, ²Institute of Botany, the Chinese Academy of Sciences)
- PF-124 Structural basis for the unique properties of LH1-RC complex from *Thermochromatium tepidum*
Long-Jiang Yu¹, Michihiro Suga¹, Tomoaki Kawakami², Zheng-Yu Wang-Otomo², Jian-Ren Shen¹ (¹Research Institute for Interdisciplinary Science, Okayama Univ., ²Faculty of Science, Ibaraki Univ.)
- PF-125 熱放散 (qE) による光阻害抑制メカニズムの解明
岡島圭佑^{1,2}, 高橋俊一^{1,2}, 皆川純^{1,2} (¹総合研究大学院大学生命科学研究科基礎生物学専攻, ²基礎生物学研究所環境光生物学部門)
- PF-126 緑藻 *Chlamydomonas reinhardtii* における CO₂ に対する光捕集機能変化
植野嘉文¹, 嶋川銀河², 三宅親弘², 秋本誠志^{1,3} (¹神戸大・院理, ²神戸大・院農, ³神戸大・分子フォト)
- PF-127 高 CO₂ 条件から低 CO₂ 条件への移行に伴うシアノバクテリアの光合成初期過程の変化
藤本かおり¹, 嶋川銀河², 三宅親弘², 秋本誠志^{1,3} (¹神戸大・院理, ²神戸大・院農, ³神戸大・分子フォト)
- PF-128 クロロフィル b 過剰蓄積植物株における細胞死の解析
 古川亮, 高林厚史, 田中歩 (北海道大学・低温科学研究所)
- PF-129 シロイヌナズナ β-カロテンヒドロキシラーゼ遺伝子の発現調節機構
福田拓哉, 竹田恵美 (大阪府立大学理学系研究科)
- PF-130 バクテリオクロロフィル e を合成する緑色硫黄細菌の赤色光照射下において蓄積する C8 位ビニル色素の役割についての考察
原田二郎¹, 溝口正², 木下雄介², 岡田知沙², 山本健¹, 民秋均² (¹久留米大・医, ²立命館大院・生命科学)
- PF-131 緑藻クラミドモナスにおける PSI-LHCI の構造
小澤真一郎^{1,2}, 大西岳人¹, 高橋拓子¹, 松村拓則¹, 久保涼太¹, 高橋裕一郎^{1,2} (¹岡山大学異分野基礎科学研究所, ²科学技術振興機構 CREST)
- PF-132 ステート遷移における光捕集系の膜内移動の検証
藤田祐輝, 伊藤稚菜, 鷲山研人, 柴田穰 (東北大学)
- PF-133 シロイヌナズナにおける葉緑体チオレドキシンの過剰発現株の解析
桶川友季, 本橋健 (京都産業大学・総合生命)
- PF-134 シロイヌナズナ Fibrillin 5 の環境適応への関与
大坪蘭子, 石井優実, 中村美春, 利光美里依, 田村典明 (福岡女子大・国際文理・環境科学)
- PF-135 ヘテロシスト非形成型シアノバクテリア *Leptolyngbya boryana* におけるトランスポゾン変異導入による窒素固定欠損株の単離
戸松千映¹, 上坂一馬¹, 井原邦夫², 藤田祐一¹ (¹名大・院生命農, ²名大・遺伝子)

■ 一次代謝

- PF-136 代謝物濃度の絶対定量値を用いたエタノール生産シアノバクテリア代謝律速点の解析
西口大貴, 永井暉, 松田史生, 清水浩 (大阪大学大学院情報科学研究科)

- PF-137 Functional Analysis of *NSRI/MYR2* in Arabidopsis.
Yoshimi Nakano¹, Yuki Naito¹, Toshitsugu Nakano¹, Namie Ohtsuki^{1,2}, Kaoru Suzuki¹ (¹Plant Gene Regulation Research Group, Bioproduction Research Institute, Advanced Industrial Science and Technology (AIST), ²National Agriculture and Food Research Organization (NARO))
- PF-138 PII を欠損したラン藻変異株のアンモニア感受性機構の解明とアンモニア耐性に関わる PII の未知機能の探索
坂本貴之¹, Yajun Chang^{1,2}, 高谷信之^{1,2}, 上坂一馬^{1,2}, 井原邦夫³, 小俣達男^{1,2} (¹名古屋大・院・生命農, ²JST CREST, ³名古屋大・遺伝子)
- PF-139 代謝改変シアノバクテリアによるソルビトールの光合成生産
陳泰駿, 奥田裕紀子, 池内昌彦 (東京大学大学院 総合文化研究科 生命環境科学系)
- PF-140 培地からの遊離脂肪酸除去は日周条件における *Synechococcus elongatus* PCC 7942 由来脂肪酸生産株の生育を高める
吉田和裕¹, 松浦美祥¹, 鶴瀬和秀¹, 加藤明宏¹, 高谷信之^{1,4}, 若山正隆², 池田和貴³, 前田真一^{1,4}, 小俣達男^{1,4} (¹名古屋大・院・生命農, ²慶大・先端生命研, ³理研・IMS, ⁴JST CREST)
- PF-141 シアノバクテリア *Synechococcus elongatus* PCC 7942 の代謝改変によるドロップイン燃料増産
金子太樹, 福田寛史, 朝山宗彦, 中平洋一 (茨大・農学)
- PF-142 シアノバクテリアのアルカン増産に向けたテオフィリン依存型人工リボスイッチの活用
福田寛史, 金子太樹, 朝山宗彦, 中平洋一 (茨大・農学)
- PF-143 Expression of the amino-terminal portion of *Arabidopsis thaliana* Oleosin 2 (OLE2N) enhances TAG accumulation in *Chlamydomonas reinhardtii* under phosphorus-limited condition
栗田朋和^{1,2}, 石塚高広¹, 三戸部耀太¹, 西田生郎^{1,2} (¹埼玉大・院理工, ²JST, CREST)
- PF-144 Expression of phosphatidylcholine (PC) biosynthesis genes in *Chlamydomonas reinhardtii* induces triacylglycerol (TAG) production.
山田達也¹, 栗田朋和^{1,2}, 西田生郎^{1,2} (¹埼玉大学院・理工, ²JST・CREST)
- PF-145 微生物類ユーグレナにおける嫌気応答時のパラミロン分解機構の解明
後藤京^{1,2}, 田中優史^{1,2}, 丸田隆典^{1,2}, 小川貴央^{1,2}, 澤嘉弘¹, 石川孝博^{1,2} (¹島根大・生資科・生命工, ²JST/CREST)
- PF-146 シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 におけるトリアシルグリセロールの蓄積
田村蒼, 谷藤明智, 齋藤裕次郎, 日原由香子 (埼玉大・院・理工)
- PF-147 緑藻におけるホスファチジルコリン合成系の進化
平嶋孝志^{1,2}, 豊島正和^{1,2}, 森山崇^{1,2}, 佐藤直樹^{1,2} (¹東京大・院・総合文化, ²JST・CREST)
- PF-148 植物アスコルビン酸合成の鍵酵素 GDP-L-ガラクトースホスホリラーゼは酸化型アスコルビン酸により活性調節を受ける
嶋山佳祐, 小川貴央, 丸田隆典, 澤嘉弘, 石川孝博 (島根大学生物資源科学部生物化学研究室)

■ 二次代謝

- PF-149 植物新規アシルポリアミン類の探索・機能解析
山野博之¹, 高橋郁夫¹, 岩川純也¹, 彦坂政志¹, 中村英光¹, 森昌樹², 浅見忠男¹ (¹東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物制御化学研究室, ²農業生物資源研究所)
- PF-150 ムラサキ毛状根の表皮細胞におけるシコニン分泌機構の解析
巽奏¹, 上撫健太¹, 高梨功次郎², 佐藤繭子³, 豊岡公德³, 青山卓史⁴, 矢崎一史¹ (¹京都大学生存圏研究所, ²信州大学山岳科学研究所, ³理研CSRS, ⁴京都大学化学研究所)
- PF-151 An AP2/ERF transcription factor *OpERF2* involved in the regulation of specialized metabolism in *Ophiorrhiza pumila*
Nirin Udomsom¹, Amit Rai¹, Hideyuki Suzuki², Jun Okuyama¹, Ryosuke Imai¹, Tetsuya Mori³, Ryo Nakabayashi³, Kazuki Saito^{1,3}, Mami Yamazaki¹ (¹Grad. Pharm. Sci. Chiba Univ., ²Kazusa DNA Research Institute, ³RIKEN CSRS)
- PF-152 マメ科モデル植物ミヤコグサに含まれるトリテルペノイドの同定
鈴木隼人¹, 福島エリオオデット^{1,2}, 關光¹, 村中俊哉¹ (¹阪大・院工・生命先端, ²阪大・院工・COiRE)
- PF-153 アルカロイド生合成遺伝子を発現したシロイヌナズナを用いたアルカロイド生産機構の解明
清水陽平¹, 大川結子¹, 解良康太¹, 中島大輔², 鈴木秀幸², 斉藤和季¹, 山崎真巳¹ (¹千葉大院・薬, ²かずさDNA研)
- PF-154 植物細胞のピロリン酸ホメオスタシス機構の解明
巴山貴晶, 瀬上紹嗣, 前島正義 (名古屋大・院・生命)
- PF-155 緑色糸状性細菌 *Chloroflexus aurantiacus* のフィトエン不飽和化酵素は CrtI 型である
高市真一¹, 原田二郎² (¹日本医大・生物, ²久留米大・医)

■ 環境応答/非生物ストレス応答

- PF-156 *Synechocystis* sp. PCC 6803 における MsbA ホモログタンパク質 (Slr2019 and Slr1276) の機能解析
松橋歩¹, 伊藤雄太郎², 甲賀栄貴¹, 松島賢吾³, 上妻美菜¹, 内山純爾³, 太田尚孝³ (1東理大・科学教育, 2東理大・基礎工, 3東理大・理)
- PF-157 *Synechocystis* sp. PCC6803 の酸性順化株の FoF1-ATPase 活性は, 酸性条件下で上昇する
上妻美菜¹, 石川晴菜¹, 船水健斗¹, 松橋歩¹, 甲賀栄貴¹, 内山純爾², 太田尚孝^{1,2} (1東理大・科学教育, 2東理大・理)
- PF-158 ABA と独立した気孔の環境シグナル伝達経路に異常をもつシロイヌナズナ変異体の単離
東森峻馬¹, 門田慧奈¹, 高橋将¹, 祢宜淳太郎¹, 馬淵教士¹, 相川美里¹, 小嶋美紀子², 竹林裕美子², 榎原均², 射場厚¹ (1九州大・院・理・生物科学, 2理研 CSRS)
- PF-159 DNA 相同組換え頻度定量可能なモニタリング遺伝子を持つシロイヌナズナカルスは野外における低線量放射線影響の検出に利用できる
高橋真哉¹, 玉置雅紀² (1筑波大・生命環境系, 2国環研・福島支部)
- PF-160 DNA 損傷応答における indole-3-butyric acid (IBA) 輸送体の機能解析
吉國早紀¹, 大野暢也¹, 渡邊俊介², 笠原博幸³, 高橋直紀¹, 瀬尾光範², 梅田正明^{1,4} (1奈良先端大・バイオ, 2理研・環境資源科学研究センター, 3農工大・グローバルイノベーション研究院, 4JST, CREST)
- PF-161 DNA 損傷応答における新規 NAC 転写因子の機能解析
菰田伸夫¹, 沢邊翔吾¹, 大野暢也¹, 高橋直紀¹, 梅田正明^{1,2} (1奈良先端科大・バイオ, 2JST・CREST)
- PF-162 PIF4 は二酸化窒素によるシロイヌナズナ胚軸伸長抑制に相反的である
高橋美佐, 坂本敦, 森川弘道 (広島大学理学研究科数理分子生命理学)
- PF-163 オーキシン誘導性のトウモロコシ切片伸長に及ぼすベンゾキサジノイド化合物の影響
Nudtanicha Chaithongsri¹, 繁森英幸², 長谷川宏司², 山田小須弥² (1筑波大・院生命環境, 2筑波大・生命環境)
- PF-164 Expression analysis of CsSEF1, a tandem CCCH zinc finger gene, in cucumber fruit
Akio Tazuke, Munehiko Asayama (College of Agriculture, Ibaraki University)
- PF-165 シロイヌナズナにおける栄養応答性 lincRNAs-RNAs 相互作用の網羅予測
西田翔¹, 福田牧葉², 寛雄介³, 嶋田幸久³, 藤原徹², 古田直紀¹ (1中央大・理工, 2東大・院農学生命, 3横浜市大・木原生研)
- PF-166 シロイヌナズナへのリン酸再供給が引き起こす貯蔵脂質の分解と膜脂質組成の変化
藤原亮太¹, 円由香², 太田啓之^{3,4,5}, 下嶋美恵³ (1東工大・院・生命理工, 2東工大・IIR, 3東工大・生命理工学院, 4JST・CREST, 5東工大・ELSI)
- PF-167 根の障害物認識機構の解明
吉田峻一, 大西美輪, 石崎公庸, 深城英弘, 三村徹郎 (神戸大学大学院理学研究科生物学専攻)
- PF-168 水素還元セラミックボール(特許取得)がもたらす植物への影響と可能性
清水透¹, 菅野晶子¹, 植田勇人² (1株式会社TAANE, 2株式会社バイオス)
- PF-169 Organ specific proteomics of soybean seedling under flooding and drought stresses
Xin Wang^{1,2}, Ehsaneh Khodadadi^{2,3}, Baratali Fakheri³, Setsuko Komatsu^{1,2} (1Tsukuba Univ., 2Natl. Inst. Crop Sci., 3Univ. Zabol)
- PF-170 Identification and Characterization of Transcription Factors Involved in Utilization of Phytate in Arabidopsis
Chuan-Ming Yeh¹, Nobutaka Mitsuda², Masaru Ohme-Takagi^{1,2} (1Grad. Sch. Sci. & Eng., Saitama Univ., 2Bioprod. Res. Inst., Natl. Inst. Adv. Ind. Sci. & Technol. (AIST))
- PF-171 Omics Analyses to Reveal the Tolerant Mechanism at Initial-Flooding Stress in Early-Stage Soybean
Setsuko Komatsu¹, Xiaojian Yin¹, Xin Wang¹, Susumu Hiraga¹, Minoru Nishimura² (1Institute of Crop Science, NARO, 2Niigata University)
- PF-172 A protein kinase BHP mediates blue light-dependent stomatal opening
林真妃¹, 井上晋一郎¹, 上野直久^{1,2}, 木下俊則^{1,3} (1名古屋大学大学院理学研究科, 2龍谷大学農学部, 3名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)
- PF-173 ICE1 相互作用因子である MYC 型転写因子は低温ストレス耐性に抑制的に働く
三浦謙治¹, 太田賢¹, 佐藤愛子¹, 岡和², 多田安臣² (1筑波大学生命環境科学研究科, 2名古屋大学理学研究科)
- PF-174 PIF4 はシロイヌナズナの低温耐性を負に制御している
奥田大貴¹, 野澤理恵子¹, 古本強², 三浦謙治¹ (1筑波大学生命環境科学研究科, 2龍谷大学農学部)

- PF-175 アラントインによるシロイヌナズナの熱応答遺伝子発現と熱ショック耐性の向上
田中翔真¹, 韓邑平¹, 渡邊俊介², 高木紘¹, 島田裕士¹, 坂本敦¹ (1広島大・院理, 2理研・CSRS)
- PF-176 ストレス応答性転写因子 DREB2A におけるリン酸化に関する解析
金澤夏美¹, 溝井順哉¹, 高橋史憲², 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)
- PF-177 温度による種子発芽の制御には, 明暗で異なる因子が働く
中澤祐樹¹, 渡邊飛鳥¹, 藤茂雄^{1,2}, 川上直人¹ (1明治大大学院学農学研究科, 2名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻)
- PF-178 季節トランスクリプトーム解析による気温の長期傾向に応答する遺伝子の検出
工藤洋¹, 永野惇^{1,2}, 杉阪次郎¹, 川越哲博¹, 本庄三恵¹ (1京大生 生態学研究センター, 2龍谷大学 農学部)
- PF-179 【演題取り下げ】
- PF-180 植物の高温ストレス応答の初期で働く転写因子 HsfA1 の活性制御機構の解析
大濱直彦¹, 草壁和也¹, 溝井順哉¹, 趙慧美¹, 城所聡¹, 小泉慎也¹, 高橋史憲², 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)
- PF-181 植物の低温馴化における気温日較差と日長変化の役割: フィトクロム経路の観点から
金谷真希¹, 富永陽子², 上村松生^{1,2,3}, 河村幸男^{1,2,3} (1岩手大・院・農, 2岩手大・農・寒冷バイオ, 3岩手大・農・植物生命)
- PF-182 高温ストレス下における植物の生長制御機構の解明
小泉慎也¹, 城所聡¹, 中嶋正敏¹, 大濱直彦¹, 浅見忠男¹, 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)
- PF-183 登熟期高温による玄米可溶性糖の増加はデンプン分解に由来する
中田克, 宮下朋美, 羽方誠, 黒田昌治, 山口武志, 山川博幹 (農研機構中央農研北陸拠点)
- PF-184 高温登熟による米の食感の低下に関係する遺伝子の同定
白矢武士¹, 太田沙由理², 三ツ井敏明^{3,4}, 佐藤徹¹, 東聡志¹ (1新潟農総研・作物研, 2新潟農総研, 3新潟大院・自然科学, 4新潟大農・応生科)
- PF-185 緑藻クラミドモナスにおいて LHCSR1 は低水温環境での光防御に寄与する
山崎広顕, 皆川純 (基礎生物学研究所)
- PF-186 Proteomic analysis to understand the DRP1E role in the plasma membrane changes during cold acclimation in *Arabidopsis*
Etsuko Watanabe¹, Kotomi Yago¹, Hiroyuki Imai^{1,2}, Matsuo Uemura^{1,2,3}, Yukio Kawamura^{1,2,3} (1Cryobiofrontier Res. Ctr., Fac. Agr., Univ. Iwate, 2United Grad. Sch. Agr. Sci., Univ. Iwate, 3Plant-Bioscience, Fac. Agr., Univ. Iwate)
- PF-187 アブシシン酸応答に関与する SnRK2 のキナーゼ活性に影響を及ぼす化合物の探索
松岡頌子¹, 佐藤花繪¹, 今村理世², 能年義輝³, 岡部隆義², 梅澤泰史^{1,4} (1農工大・院・BASE, 2東京大・創薬機構, 3岡山大・農, 4JST・さきがけ)
- PF-188 ゲノムリーシーケンスを利用した植物耐乾性に寄与する新規規的形質遺伝子の同定
金俊植^{1,2}, 妻鹿良亮², 田中啓介³, 太治輝昭⁴, 篠崎一雄¹, 岡本昌憲^{2,5} (1理化学研究所・環境資源科学研究センター, 2鳥取大学・乾燥地研究センター, 3東京農業大学・生物資源ゲノム解析拠点, 4東京農業大学・バイオサイエンス学科, 5科学技術振興機構・さきがけ)
- PF-189 シロイヌナズナにおけるプロテインキナーゼ SnRK2 を介した浸透圧ストレス応答を制御する新奇相互作用因子の探索
佐藤花繪¹, 最上惇郎¹, 相馬史幸¹, 高橋史憲², 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)
- PF-190 シロイヌナズナのホスファチジン酸ホスホヒドロラーゼ変異体における乾燥ストレス応答機構の解析
島崎航介¹, 佐々木-関本結子^{2,4}, 石田秀樹¹, 太田啓之^{2,3}, 下嶋美恵² (1東工大-院・生命理工, 2東工大-生命理工学院, 3地球生命研究所, 4CREST/JST)
- PF-191 シロイヌナズナ葉のストレス誘導的なアブシジン酸生成における小胞体ダイナミクスの関与とその検証
韓邑平¹, 木下大地¹, 渡邊俊介², 高木紘¹, 島田裕士¹, 坂本敦¹ (1広島大・院理, 2理研・CSRS)
- PF-192 ダイズの乾燥応答性遺伝子 GmCKX13 の機能解析
渡邊泰子¹, Chien Van Ha¹, Dung Tien Le², 西山りゑ¹, Uyen Tran¹, 榎原均¹, アダムス英里¹, 申怜¹, Lam-Son Phan Tran¹ (1理研・CSRS, 2モンサント (株))
- PF-193 乾燥ストレス応答におけるシロイヌナズナ *PIF4* 遺伝子の転写制御機構の解析
山村優太¹, 城所聡¹, 文辰錫¹, 佐藤輝², 有賀遥平¹, 戸高大輔¹, 溝井順哉¹, 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)

- PF-194 乾燥ストレス下の ABA 合成欠損変異体における植物ホルモン合成機構の解析
浦野薫^{1,4}, 圓山恭之進², 軸丸祐輔³, 神谷勇治¹, 篠崎和子⁴, 篠崎一雄¹ (¹理化学研究所環境資源科学研究センター, ²国際農林水産業研究センター, ³理化学研究所植物科学研究センター, ⁴東大院・農)
- PF-195 環境ストレス評価のための自動フェノタイピングシステム”RIPPS”の開発
七夕高也^{1,2}, 藤田美紀², 浦野薫², 菊池沙安², 篠崎一雄² (¹かずさDNA, ²理研・CSRS)
- PF-196 シロイヌナズナクラス III ペルオキシダーゼ遺伝子 *AtPrx47* は高密度栽培条件下で酸化型グルタチオンのバイオマス増産効果をも高める
野田壮一郎, 小川健一 (岡山県農林水産総合センター生物科学研究所)
- PF-197 シロイヌナズナの NADPH oxidase RBOHC はホウ素過剰ストレス条件下で根の伸長を抑制する
反田直之^{1,3}, 平井優美², 藤原徹¹ (¹東大院・農, ²理研 CSRS, ³日本学術振興会特別研究員)
- PF-198 シロイヌナズナの環境応答におけるモリブデン補酵素硫化酵素 ABA3 の新規生理機能の解析
渡邊俊介^{1,2}, 澤田有司¹, 平井優美¹, 坂本敦³, 瀬尾光範¹ (¹理研・CSRS, ²日本学術振興会特別研究員, ³広島大・院理)
- PF-199 嫌気実験系を用いた緑葉内のチオレドキシシン標的タンパク質の探索
横地佑一¹, 野亦次郎^{1,2}, 久堀徹^{1,2} (¹東京工業大学 化学生命科学研究所, ²JST CREST)
- PF-200 Glutathione-dependent accumulation of amino acids in plants
Ken'ichi Ogawa¹, Aya Hatano-Iwasaki¹, Shin-ichi Nakamura² (¹Res. Inst. Biol. Sci., Okayama (RIBS Okayama), ²Dep. Biol. Prod., Fac. Bioresour. Sci, Akita Pref. Univ.)
- PF-201 植物のアスコルビン酸合成律速酵素 VTC2 の光応答制御因子の同定
吉村和也¹, 松原龍之介¹, 竹尾香捺子¹, 崎山佳祐², 石川孝博² (¹中部大・応生・食栄, ²島根大・生資科・生命工)
- PF-202 植物の強光ストレス応答における細胞内コンパートメント依存的な H₂O₂ シグナリング経路のクロストーク
三富弦, 寺井佑介, 小川貴央, 澤嘉弘, 石川孝博, 丸田隆典 (島根大・生資科・生命工)
- PF-203 イネとシロイヌナズナにおける CPD 光回復酵素の細胞内局在の違いについて
高橋有希¹, 原遵¹, 三浦佳奈¹, 寺西美佳¹, 中村咲耶¹, 高橋育弥¹, 泉正範^{1,2,3}, 日出間純¹ (¹東北大院・生命科学, ²東北大・学際研, ³JST・さきがけ)
- PF-204 The characterization of UVB sensitivity in photolyase and autophagy *Arabidopsis* mutants
Gonul Dunder¹, Sakuya Nakamura¹, Masanori Izumi^{1,2,3}, Jun Hidema¹ (¹Grad. Sch. Life Sci., Tohoku Univ., ²FRIS, Tohoku Univ., ³JST, PRESTO)
- PF-205 シロイヌナズナの細胞分化開始の引き金となる DNA 損傷の検証
野嶋将親, 坂本卓也, 松永幸大 (東京理科大学理工学応用生物科学科松永研究室)
- PF-206 シロイヌナズナ切断花茎の癒合における NAC 型転写因子の機能解析
松岡啓太¹, 松倉有輝¹, 川尻佳樹¹, 佐藤忍², 朝比奈雅志¹ (¹帝京大・理工・バイオ, ²筑波大・生命)
- PF-207 トマト傷害応答の調節におけるバジルの効果
田口翔麻, 脇田千尋, 吉田理一郎 (鹿児島大学農学部)
- PF-208 Changes in growth pattern and jasmonate levels in *Elodea nuttallii* in response to snail herbivory.
Yuta Kadokura¹, Masahiro Inouhe², Yoh Sakuma², Kensuke Miyamoto³ (¹Dept. Biol., Faculty Sci., Ehime Univ., ²Biology Sci., Graduate School of Science and Engineer., Ehime Univ., ³Biology, Graduate School of Sci., Osaka Pref.Univ.)

■ 植物微生物相互作用

- PF-209 Effect of Lactobacillus yogurt on growth of tomato plants and microflora in culture soils.
Masahiro Inouhe¹, Yuki Watanabe², Mami Kanehira², Mamiko Tada², Yoh Sakuma¹, Hironori Niki³ (¹Biology, Graduate School of Science and Engineering, Ehime Univ., ²Department of Biology, Faculty of Science, Ehime Univ., ³Genetic Strains Research Center, National Institute of Genetics)
- PF-210 Analysis of host-dependent spore formation in arbuscular mycorrhizal fungi
Hiromu Kameoka^{1,2}, Taro Maeda^{1,2}, Sachiko Tanaka¹, Naoya Takeda^{1,2,3}, Katsushi Yamaguchi⁴, Shuji Shigenobu^{3,4}, Kawaguchi Masayoshi^{1,2,3} (¹Department of Symbiosis System, NIBB, ²JST ACCEL, ³SOKENDAI, ⁴Functional Genomics Facility, NIBB)
- PF-211 アーバスキュラー菌根菌のリファレンスゲノムの改善
前田太郎^{1,2}, 小林裕樹^{1,2}, 亀岡啓^{1,2}, 武田直也^{1,2,3}, 山口勝司⁴, 尾納隆大⁴, 重信秀治^{3,4}, 川口正代司^{1,2,3} (¹基礎生物学研究所 共生システム研究部門, ²科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業, ³総合研究大学院大学, ⁴基礎生物学研究所 生物機能情報分析室)

- PF-212 リン栄養条件依存的な内生糸状菌との相互作用に関するシロイヌナズナの種内変異
北川のぞみ¹, 種田有加里¹, 晝間敬^{1,2}, 西條雄介^{1,2} (1奈良先端科学技術大学院大学, 2さきがけ)
- PF-213 ラン科植物シランの菌根共生におけるジベレリンを介した防御応答機構の関与
三浦千裕¹, 山本樹稀², 山口勝司³, 菅野裕里⁴, 谷亀高広⁵, 大和政秀⁶, 瀬尾光範⁴, 重信秀治³, 上中弘典¹ (1鳥取大・農, 2鳥取大・院農, 3基生研, 4理研CSRS, 5瑞穂町郷土資料館, 6千葉大・教育)
- PF-214 Isolation Of Lichenized Cyanobacteria From *Peltigera polydactylon* And Study On Its Photosynthetic Activity
Tomoki Sato¹, Masayuki Komura², Koujirou Hara¹, Shigeru Itoh³, Ikuko Iwasaki¹ (1Akita Pref Univ, Fac Biores Sci, 2Nagoya City Univ, Med Sci, 3Nagoya Univ, Center Gene Res)
- PF-215 ミヤコグサ変異体の窒素固定活性を規定する根粒菌因子の機能解析
下田宜司¹, 西ヶ谷有輝², 山谷紘子³, 佐藤修正⁴, 山崎正², 梅原洋佐¹, 林誠⁵ (1農研機構 生物機能, 2農研機構 高度解析センター, 3日大, 4東北大, 5理研 CSRS)
- PF-216 ミヤコグサの根粒内で発現するシグナルペプチダーゼ遺伝子
新家悠太, 内海俊樹 (鹿児島大・院理工)
- PF-217 GFP 派生物を用いた in vivo, in planta での細胞内外 pH の計測へ向けて
石倉真歩, 木内葉子, 佐伯和彦 (奈良女子大学 大学院 生物科学専攻)
- PF-218 *Pseudomonas amygdali* pv. *tabaci* 病原力関連遺伝子の網羅的解析と感染機構の可視化
丸山望¹, 清川達則¹, 石賀貴子², 石賀康博², 別役重之², 尾花望², 一瀬勇規³, 野村暢彦² (1筑波大学大学院生命環境科学研究科, 2筑波大学生命環境系, 3岡山大学大学院環境生命科学研究科)
- PF-219 フレームシフト変異は植物病原細菌 *Acidovorax avenae* 由来のロイシンリッチリピートタンパク質に病原性因子としての機能を付与する
川口雄正², 近藤真千子^{1,2}, 仲恭輔², 平井洋行^{1,2}, 古川岳人^{1,2}, 吉田裕貴², 鈴木愛芽², 蔡晃植^{1,2} (1長浜バイオ大学, 2長浜バイオ大学大学院)
- PF-220 アワしらが病菌では Jacalin 様レクチンが独自に進化している
小林光智衣¹, 平賀幸江¹, 阿部陽¹, 八重樫弘樹¹, 夏目俊¹, 菊池秀子¹, 齋藤宏昌¹, 寺内良平^{1,2} (1(公財)岩手生物工学研究センター, 2京都大学農学部)
- PF-221 ジテルペン型ファイトアレキシン生合成を制御する転写因子 DPF のノックアウトイネの作製と解析
石川一輝^{1,2}, 山村千紘^{1,2}, 田淵雄夢³, 前田哲¹, 岡田憲典³, 鎌倉高志², 森昌樹¹ (1農研機構 生物機能利用研究部門, 2東理大・理工, 3東大・生物生産工学研究センター)
- PF-222 ジャスモン酸応答性揮発性物質の一つである β -cyclocitral は、ジャスモン酸誘導性イネ白葉枯病抵抗機構において、アブジン酸シグナルのサプレッサーとして機能する
谷口しづく¹, 吉富佳代², 田中啓一郎², 秋光和也^{1,2}, 五味剣二^{1,2} (1愛媛連大・農, 2香川大・農)
- PF-223 ジャスモン酸によって誘導されるイネ白葉枯病抵抗性における JMTF1 の役割
宇治雄也¹, 藤井ゆみ², 桐生昌樹², 山田祥子², 秋光和也^{1,2}, 五味剣二^{1,2} (1愛媛連大・農, 2香川大・農)
- PF-224 ジャスモン酸によって誘導されるイネ白葉枯病抵抗性における OsNINJA1 の役割
岡本祐季¹, 柏原啓太¹, 宇治雄也², 谷口しづく², 秋光和也^{1,2}, 五味剣二^{1,2} (1香川大学・農, 2愛媛連大・農)
- PF-225 イネの傷害誘導性ペプチド OsPep3 は植食性昆虫エリシター応答を増強する
新屋友規¹, 北條優子¹, 兵頭究¹, 晝間敬^{2,3}, 西條雄介^{2,3}, Ivan Galis¹ (1岡山大・植物研, 2奈良先端大・バイオ, 3JST さきがけ)
- PF-226 Assessing the sorghum variability in resistance to insect pests
Ivan Galis¹, Cyprian Osinde^{1,2}, Nobuhiro Tsutsumi³, Hiroyoshi Iwata³, Hiromi Kanegae³, Masaru Fujimoto³, Hideki Takanashi³, Motoyuki Ishimori³, Hunja Murage⁴, Wataru Sakamoto¹ (1Inst. Plant Sci. Res., Okayama Univ., 2Makerere Univ., 3Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo, 4Jomo Kenyatta Univ. Agr. Technol.)

■ エピジェネティック制御

- PF-227 根毛と種子で発現する細胞壁タンパク質 SRPP の発現変動の解析
鶴野裕, 田中奈月, 佐藤亮介, 前島正義 (名古屋大学大学院生命農学研究科 細胞ダイナミクス研究室)
- PF-228 器官特異的な DCL3, DCL4 による siRNA 生成活性の解析
田原緑¹, 大谷美沙都^{2,3}, 森山裕充¹, 福原敏行¹ (1東京農工大学・院・農, 2奈良先端大・バイオ, 3理研・CSRS)

- PF-229 光環境応答における SET DOMAIN GROUP (SDG) による成長制御の解析
角谷侑香, 佐伯健, 山口暢俊, 伊藤寿朗 (奈良先端科学技術大学院大学)
- PF-230 トランスポゾン関連ドメインを持つ KUMONOSU タンパク質は遺伝子サイレンシングに機能する
池田陽子¹, Thierry Pelissier², Pierre Bourguet², Claude Becker³, Marie-Noelle Pouch-Pelissier², Pogorelcnik Romain², Detlef Weigel³, Jean-Marc Deragon⁴, Olivier Mathieu² (¹岡山大学 資源植物科学研究所, ²CNRS, UMR 6293, INSERM, UMR 1103, France, ³Max Planck Institute for Developmental Biology, Germany, ⁴CNRS, UMR5096, Universite de Perpignan Via Domitia, France)
- PF-231 植物のメチル化 DNA 結合タンパク質の機能構造解析
太木出, 白川昌宏 (京都大学工学研究科)

■ 転写・転写後制御

- PF-232 葉緑体 mRNA の翻訳開始における 5'非翻訳領域とコード領域との適合性について
中邨真之, 杉浦昌弘 (名古屋大学遺伝子実験施設)
- PF-233 ホウ素輸送体 NIP5;1 における, 5'-UTR に存在する AUGUAA を介した転写制御機構の可能性
田中真幸¹, 反田直之¹, 千葉由佳子^{2,3}, 尾之内均⁴, 内藤哲^{2,4}, 藤原徹¹ (¹東大・農, ²北大院・生命, ³北大院・理, ⁴北大院・農)
- PF-234 Synechocystis sp.PCC6803 の ncRNA である SyR47 は, rfbD の 5'側の非翻訳領域を介して翻訳を正に制御する。
内山純爾¹, 太田尚孝^{1,2} (¹東理大・理, ²東理大・科学教育)
- PF-235 葉緑体型 APX 遺伝子の選択的スプライシングを制御するトランス因子の同定
大原農亜¹, 田部記章¹, 吉村和也², 田茂井政宏¹, 重岡成¹ (¹近畿大・農・バイオ, ²中部大・応生・食栄)
- PF-236 植物 tRNA の wobble 位ウリジン修飾と葉の発達の関連について
中井由実¹, 堀口吾朗², 原田明子³, 中井正人⁴, 矢野貴人¹ (¹大阪医大・医・生化学, ²立教大・理・生命理学, ³大阪医大・医・生物学, ⁴大阪大・蛋白研)
- PF-237 Analysis of evolutionarily conserved Marchantia miRNAs
Masayuki Tsuzuki^{1,2}, Kazutaka Futagami¹, Takahiro Hamada¹, Masaki Shimamura³, Takayuki Kohchi⁴, Yuichiro Watanabe¹
(¹Dept. of Life Sciences, Univ. of Tokyo, ²Dept. of Mol.Cell.Dev.Biol., Univ. of Michigan, ³Grad.Sch. Science, Hiroshima Univ., ⁴Grad. Sch. Biostudies, Kyoto Univ.)
- PF-238 ヒメツリガネゴケ葉緑体の P-type PPR タンパク質の機能解析
海老原哲男, 杉田千恵子, 杉田護 (名大・遺伝子)
- PF-239 ヒメツリガネゴケ PPR 編集因子の RNA 認識モデル
松田拓也¹, 一瀬瑞穂^{1,2}, 杉田護¹ (¹名大・遺伝子, ²名大・WPI-ITbM)

■ システム生物学

- PF-240 Genome analysis to identify genes responsible for low light tolerance for fruiting in tomato
Nobuaki Chiba¹, Kenta Shirasawa², Koh Aoki¹ (¹Grad. Sch. of Life and Environ. Sci., Osaka Pref. Univ., ²Kazusa DNA Res. Inst.)
- PF-241 シロイヌナズナ由来ヒスチジル tRNA 合成酵素の新規機能の探索
川島萌華^{1,2}, 佐賀裕亮¹, 坂井志帆¹, 中野雄司², 川上直人¹, 久城哲夫¹ (¹明治大学 農学研究科, ²理研CSRS)
- PF-242 TOMATOMICS: A Web Database for Integrated Omics Information in Tomato
Toru Kudo¹, Masaaki Kobayashi¹, Shin Terashima¹, Minami Katayama¹, Soishi Ozaki¹, Misa Saito¹, Maasa Kanno¹, Koji Yokoyama¹, Hajime Ohyanagi², Koh Aoki³, Kentaro Yano¹ (¹Sch. Agri., Meiji Univ., ²King Abdullah Univ. of Sci. and Tech. (KAUST), Comp. Biosci. Res. Cent. (CBRC), ³Grad. Sch. of Life and Env. Sci., Osaka Pref. Univ.)
- PF-243 Construction of Rubber (*Hevea brasiliensis*) transcriptome database
Mika Kawashima¹, Yuko Makita¹, Nyok-Sean Lau², Minami Matsui¹ (¹Center for Sustainable Resource Science, RIKEN, ²Center for Chemical Biology, Universiti Sains Malaysia)
- PF-244 光合成微生物の化学量論モデルを利用したシミュレーションとその応用
戸谷吉博, 吉川勝徳, 松田史生, 清水浩 (大阪大学 大学院情報科学研究科)
- PF-245 MutMapPlus 法による米デンプン糊化性変異原因遺伝子の同定と多様な米飯物性を示すイネ育種素材の開発
山川博幹¹, 高木宏樹², 中田克¹, 宮下朋美¹, 黒田昌治¹, 山口武志¹, 梅本貴之³ (¹農研機構 中央農業研究センター, ²石川県立大学, ³農研機構 次世代作物開発研究センター)

■ 新技術開発/その他

- PF-246 硝酸同化を介したラン藻と糸状菌の共生関係改善の試み
辻本良真, 速水響平, 小俣達男 (名古屋大学大学院生命農学研究科植物分子生理学研究室)
- PF-247 葉緑体ストレスによるシロイヌナズナにおけるメタカスパーゼ遺伝子破壊体の細胞死誘導解析
山本恭之将, 藤田勇人, 林潤 (福井県立大学 生物資源学部)
- PF-248 *Rhodobacter capsulatus* におけるレチナールの合成に向けて
清水香織, 佐伯和彦 (奈良女子大学大学院 生物科学専攻)
- PF-249 水田で栽培したイネ品種の窒素栄養状態と葉温の相関
菅野圭一¹, 金谷賢¹, 柳澤修一², 宮尾光恵¹ (¹東北大学農学研究科植物細胞生化学分野, ²東京大学生物生産工学研究センター 植物機能工学部門)
- PF-250 サザン分析による非意図的組換え遺伝子断片検出のためのモデル研究
高嶋令王奈, 金子真智子, 橋田和美 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門)
- PF-251 水稲根における水の通導抵抗の迅速測定法
安達俊輔^{1,2}, 大川泰一郎¹, 平沢正¹ (¹東京農工大学大学院農学府, ²科学技術振興機構さきがけ)
- PF-252 インゲン未熟種子中の 12-オキソフィットジエン酸のマトリックス支援レーザー脱離イオン化-イメージング質量分析法による可視化
榎元廣文^{1,2}, 扇子拓也¹, 佐藤圭², 湯本絵美¹, 宮本皓司¹, 内田健一^{1,2}, 朝比奈雅志^{1,2}, 横田孝雄¹, 山根久和^{1,2} (¹帝京大・理工・バイオ, ²帝京大・院理工)
- PF-253 Effects of H₂-Enriched Electrolyzed Water in Hydroponic on Kmitsuna (*Brassica rapa* var. *perviridis*) Plants
Yasuomi Hamauzu¹, Katsumi Ishikawa², Yuki Ikeshita³ (¹NIHON TRIM CO., LTD. Dev. Div., ²Faculty of Agric. & Marine Sci., Univ. Kochi, ³Grad. Integr. Arts & Sci., Univ. Kochi)
- PF-254 分離集団の薄いショットガンシーケンシングによるシャジクモ遺伝学的地図の構築
西山智明¹, 鎌田寛彬², 宮田大輔³, 山口勝司⁴, 重信秀治⁴, 坂山英俊³, 笠原雅弘² (¹金沢大・学際・遺伝子, ²東京大学・新領域, ³神戸大・理, ⁴基生研)
- PF-255 ゼニゴケにおけるプロモータースワップ用 Gateway ベクター R4pMpGWB, およびプロモーター解析用 Gateway ベクター R4L1pMpGWB の開発
真野昌二^{1,2}, 西浜竜一³, 石田咲子³, 曳野和美¹, 近藤真紀⁴, 西村幹夫⁵, 大和勝幸⁶, 河内孝之³, 中川強⁷ (¹基生研・多様性生物学, ²総合研究大学院大・生命科学, ³京大・院・生命科学, ⁴基生研・生物機能解析センター, ⁵基生研・細胞生物, ⁶近大・生物理工, ⁷鳥根大・総合科学研究支援センター)
- PF-256 Split-SaCas9 による植物ゲノム編集技術開発
賀屋秀隆¹, 石橋和大², 土岐精一^{1,3,4} (¹農研機構・生物機能利用・先進作物ゲノム, ²農研機構・生物機能利用・植物微生物機能, ³横浜市大院・生命ナノ, ⁴横浜市大・木原生研)
- PF-257 ウイルスベクターを用いたゲノム編集技術の確立
有賀裕剛¹, 賀屋秀隆², 土岐精一^{2,3,4}, 石橋和大¹ (¹農研機構・生物機能利用研究部門, ²農研機構・生物機能利用研究部門, ³横浜市大院・生命ナノ, ⁴横浜市大・木原生研)
- PF-258 放射線照射との比較によるゲノム編集のサイエンスコミュニケーション
四方雅仁, 田部井豊, 志村幸子, 河本夏雄, 石川達夫, 志村隆二, 山崎宗郎 (農研機構・生物機能利用研究部門)
- PF-259 理研 BRC における平成 29 年度の植物培養細胞リソース関連事業について
小林俊弘, 小林正智 (理研・BRC)
- PF-260 理研 BRC のシロイヌナズナ TF クローンと TAC クローンに関するデータベースの更新
井内聖, 小林正智 (理化学研究所BRC実験植物開発室)
- PF-261 研究不正防止に向けた新規教育プログラムの構築
原田英美子, 浦部美佐子, 西田隆義, 丸尾雅啓 (滋賀県大・環境科学)

ポスター【後半】 第3日 3月18日(土)

■ 植物ホルモン/シグナル伝達物質

- PL-001 CRISPR/Cas9 形質転換イネにおける *OsCKX2 (Gn1a)* 変異の影響
永田真紀¹, 大武美樹¹, 遠藤真咲¹, 土岐精一¹, 榎原均², 小松晃¹ (1農研機構 生物機能利用研究部門, 2理化学研究所・CSRS)
- PL-002 JAH3 はジャスモン酸とエチレンシグナルのクロストークを介した新規老化制御因子である。
鄭貴美¹, Gregory Harrison², Shuo Zhang², Agnes Demianski², Barbara Kunkel² (1産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門, 2セントルイス ワシントン大学)
- PL-003 アブシジン酸により誘導されるシロイヌナズナ MAPKKK, MAPKKK17 の機能について
松岡大介¹, 南森隆司² (1神戸大学先端融合研究環, 2大手前大学 健康栄養学部)
- PL-004 シロイヌナズナの アブシジン酸シグナル伝達経路におけるリン酸化タンパク質群の機能解析
田村由貴¹, 田中啓介², 篠澤章久², 能勢貴行³, 古崎利紀⁴, 石井一夫⁴, 花田耕介³, 松下智直⁵, 坂田洋一², 平山隆志⁶, 梅澤泰史^{1,4,7} (1農工大・院・BASE, 2東農大・バイオ, 3九工大・情報工学, 4農工大・農, 5九大・農, 6岡山大・資植研, 7JST・さきがけ)
- PL-005 シロイヌナズナのミトコンドリア機能異常変異株における鉄欠乏応答に関与するペプチド
平山隆志, 雷貴傑, 馬建鋒 (岡山大資源植物科学研究所)
- PL-006 ブラシノステロイドによるシロイヌナズナの胚軸伸長誘導
高橋宏三¹, 南杏鶴², 木下俊則^{1,3} (1名大・院理・生命, 2名大・生物機能研究センター, 3名大・WPI-ITbM)
- PL-007 ブラシノステロイドのシグナリングに関与する新規転写因子の同定
田口玲花¹, 池田美穂², 山上あゆみ³, 光田展隆⁴, 中野雄司³, 高木優² (1埼玉大・理, 2埼玉大院・理工, 3理研・CSRS, 4産業技術総合研究所)
- PL-008 ブラシノステロイドの新規なシグナル伝達遺伝子 BIL6 の解析
島袋渚^{1,2}, 山上あゆみ^{1,4}, 作田正明², 篠崎一雄¹, 浅見忠男^{3,4}, 中野雄司^{1,4} (1理研, CSRS, 2お茶の水女子大学, 3東大, 4JST-CREST)
- PL-009 紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* における ABA シグナル伝達の解析
小林勇気¹, 田中寛^{1,2} (1東工大・化生研, 2JST CREST)
- PL-010 葉面積拡大を促進するブラシノステロイド情報伝達因子 BIL8 の細胞内機能の解明
山上あゆみ^{1,4}, 中田元基^{1,2}, 市川尚齊¹, 松井南¹, 藤岡昭三¹, 篠崎一雄¹, 久城哲夫², 浅見忠男^{1,3,4}, 中野雄司^{1,4} (1理研 CSRS, 2明治大院・農芸化学, 3東大院・農生科, 4JST-CREST)
- PL-011 緑藻 *Chlamydomonas reinhardtii* における緊縮応答因子 ppGpp の機能解析
伊藤道俊¹, 宮崎寛¹, 松井彩¹, 増田真二¹ (1東京工業大学大学院・生命理工学研究科・生体システム専攻, 2東京工業大学・バイオ研究基盤支援総合センター)
- PL-012 A Novel Root-knot Nematode Attractant is Released from Seeds through Seed Coat Mucilage Extrusion
Allen Yi-Lun Tsai, Tetsuya Arita, Ryo Kuroda, Shinichiro Sawa (Graduate School of Science and Technology, Kumamoto University)
- PL-013 シロイヌナズナ CLE16 および CLE17 の機能解析
島岡知恵, 山口泰華, 澤進一郎, 石田喬志 (熊本大学大学院自然科学研究科)
- PL-014 乾燥ストレス応答を制御する低分子ペプチドの同定
高橋史憲¹, 鈴木健裕¹, 刑部祐里子², 別役重之³, 堂前直¹, 福田裕穂³, 篠崎和子³, 篠崎一雄¹ (1理研 環境資源科学研究センター, 2徳島大学, 3東京大学)
- PL-015 葉の周縁部におけるオーキシン応答パターンは PIN1 と EPFL2 ペプチドによって制御される
爲重才覚¹, Keiko Torii^{1,2,3}, 打田直行¹ (1名古屋大・WPI-ITbM, 2ワシントン大, 3ハワード・ヒューズ医学研究所)

■ 栄養成長

- PL-016 シロイヌナズナで植物体の発生に関わる LRR 型 SUB 受容体様キナーゼのヒメツリガネゴケにおける機能解析
向井裕貴¹, 添石清貴¹, 瀧尾進^{2,3}, 武智克彰², 高野博嘉^{2,4} (1熊大・院・自然科学, 2熊大・院・先端科学, 3熊大・沿岸域, 4熊大・バルス研)

- PL-017 シロイヌナズナの AS1-AS2-ETT 経路を介した葉形成における KRP5 の役割
西本珠美¹, 石橋奈々子², 中川彩美¹, 高橋広夫³, 町田泰則², 町田千代子¹, 小島晶子¹ (1中部大・応用生物, 2名大院・理・生命理学, 3千葉大院・園芸)
- PL-018 シロイヌナズナの葉の向背軸性の確立には AS1-AS2-ETT 経路を介した IPT3 の転写抑制が必要である
小島晶子¹, 石橋奈々子², 西本珠美¹, 香田佳那¹, 中川彩美¹, 小嶋美紀子³, 高橋広夫⁴, 榊原均^{3,5}, 町田泰則², 町田千代子¹ (1中部大学応用生物学部, 2名大院・理・生命理学, 3理研・CSRS, 4千葉大院・園芸, 5名大院・生命農学)
- PL-019 Patterning of the Cylindrical Unifacial Leaf Plant *Juncus torreyi* (Juncaceae)
Xiaofeng Yin¹, Takahiro Yamaguchi², Hirokazu Tsukaya^{1,3} (1The University of Tokyo, 2ACEL, 3Okazaki Institute for Integrative Bioscience, National Institute of Natural Sciences)
- PL-020 コクサギ型葉序の解析から得られた, 葉序パターン形成機構に関わる新規知見
米倉崇晃¹, 岩元明敏², 藤田浩徳³, 杉山宗隆¹ (1東大・院・理・植物園, 2東京学芸大・教育・自然科学・生命, 3基生研・共生システム)
- PL-021 Auxin transport network underlies haustorium development in parasitic plants
Takanori Wakatake^{1,2}, Juliane K. Ishida², Satoko Yoshida³, Ken Shirasu^{1,2} (1Grad. Sch. of Sci., The University of Tokyo, 2RIKEN CSRS, 3Grad. Sch. of Bio. Sci., NAIST)
- PL-022 イネ遺伝子 *BLADE-ON-PETIOLE* タンパクの細胞内局在
田山舜一, 鳥羽太陽, 榎本聡, 経塚淳子 (東北大・院・生命科学)
- PL-023 Analysis of Maintaining the Juvenile Phase of Rhizomes in *Oriza Longistaminata*, a Wild Rice Species
Taiyo Toriba¹, Akiko Yoshida², Hiroki Tokunaga², Junko Kyojuka¹ (1Grad. Sch. Life Sci. Tohoku univ., 2RIKEN CSRS)
- PL-024 *BLADE-ON-PETIOLE* に介される発達段階依存的な葉の形態の分子的基盤
志賀敏秀¹, 徳永浩樹², 鳥羽太陽¹, 榎本悟史¹, 経塚淳子¹ (1東北大・院・生命科学, 2理研・CSRS)
- PL-025 オーキシシンキナナライゼーション説の批判的再検討に向けて
柴原礼良¹, 木下綾華¹, 米倉崇晃¹, 古谷将彦², 杉山宗隆¹ (1東京大・院・理・植物園, 2名古屋大・院・生命農・生物機構機能)
- PL-026 種子の休眠・発芽を制御する INDETERMINATE DOMAIN ファミリー転写因子の機能解析
三浦聡¹, 青柳拓也², 木暮暁子² (1静岡大学 大学院総合科学技術研究科, 2静岡大学 理学部)
- PL-027 Analysis of rice pre-harvest sprouting resistance mechanism involving Sdr1, Sdr4, Sdr7
Kazuhiko Sugimoto¹, Yoshinobu Takeuchi², Tomoki Hoshino³, Utako Yamanouchi¹, Salem Marzougui⁴, Masahiro Yano¹ (1NARO National Institute of Crop Science, 2NARO Kyushu Okinawa Agricultural Research Center, 3Yamagata University, Agricultural department, 4The Agricultural Research and Higher Education Institution, Tunisia)
- PL-028 ミヤコグサ乾燥種子の子葉の折り畳むような細胞表面構造
山内大輔¹, 金子康子², 中井朋則¹, 佐藤満子³, 豊岡公徳³, 上杉健太郎⁴, 星野真人⁴, 玉置大介⁵, 唐原一郎⁵, 峰雪芳宣¹ (1兵庫大・院生命理学, 2埼玉大・教育, 3理研・CSRS, 4高輝度光科学研究センター, 5富山大・院理工)
- PL-029 シロイヌナズナの脱アデニル化酵素 AtCCR4c の発芽における機能解析
宮島柁記¹, 鈴木悠也¹, 千葉由佳子^{1,2,3} (1北大院・生命, 2北大院・理, 3JST・さきがけ)
- PL-030 異なる種から同定された種子休眠制御遺伝子のシロイヌナズナにおける遺伝的相互作用
鄭李鵬¹, 東城僚², 大谷真彦², 大森涼葉², 杉本和彦³, 川上直人^{1,2} (1明治大学大学院農学研究科生命科学専攻, 2明治大学農学部生命科学科, 3農研機構・次世代作物開発研究センター)
- PL-031 GWAS を用いた発芽直後の実生形成に関わる遺伝子の同定
佐野直人, 瀬尾光範 (理化学研究所 環境資源科学研究センター)
- PL-032 光照射が被子植物の不定胚形成に及ぼす影響
佐藤舞¹, 古瀬裕司², 阿部耕太郎², 東克己^{1,2} (1帝京科学大学大学院 理工学研究科 バイオサイエンス専攻, 2帝京科学大学 生命環境学部 生命科学科)
- PL-033 【演題取り下げ】

■ 花成/時計

- PL-034 シロイヌナズナ *pect1-4* 変異株における早期花成メカニズムの解明
星野奈摘¹, 生貝咲貴², 中川満³, 藤木友紀¹, 西田生郎¹ (1埼玉大学院・理工, 2埼玉大学 理, 3石巻専修大学 理工)

- PL-035 トマトのフロリゲンホモログ SP6A の機能解析
森谷智慧¹, 山田瑞樹^{1,2}, 後藤弘爾¹ (1岡山県生物科学研究所, 2農研機構)
- PL-036 シアノバクテリア時計タンパク質 KaiC の CI ドメインの ATPase 活性に依存した 2 状態変換
大山克明, 浅井智広, 田中俊, 中村香織, 寺内一姫 (立命館大学 生命科学)
- PL-037 ヒメツリガネゴケの PAS 含有 HK と概日時計
龍昌志¹, 野本友司², 山篠貴史², 松尾拓哉³, 後藤友規¹, 佐藤健介⁴, 一瀬瑞穂^{3,5}, 杉田護³, 青木撰之^{1,4} (1名大・院情報科学, 2名大・院生命農学, 3名大・遺伝子, 4名大・情報文化, 5名大・ITbM)
- PL-038 Incorporating photosynthetic inhibition by leaf starch accumulation into the mathematical model on daily carbon management
Motohide Seki (Faculty of Science, Kyushu University)

■ 光受容体/光応答

- PL-039 基部陸上植物ゼニゴケの UV-B 受容体 MpUVR8 の機能解析
宮内渉¹, 武井翔太¹, 森戸健¹, 宮城祐太¹, 岩渕功誠⁴, 西浜竜一², 石崎公庸³, 西村いくこ⁴, 河内孝之², 近藤陽一¹
(1関東学院大学, 2京大院・生命科学, 3神戸大・院・理, 4甲南大学・理工・生物)
- PL-040 基部陸上植物における UV-B 耐性に関するシグナル伝達系の解析
森山亜沙美¹, 藤平健太¹, 森戸健¹, 李天虹², 西浜竜一², 山岡尚平², 石崎公庸³, 久保浩義⁴, 河内孝之², 近藤陽一¹
(1関東学院大学, 2京大院・生命科学, 3神戸大・院・理, 4信州大・理工学部)
- PL-041 気孔開口応答に効果を与える化合物の探索
山岸昂平¹, 藤茂雄¹, 戸田陽介¹, 佐藤綾人², 木下俊則^{1,2} (1名古屋大・院理・生命理学, 2名古屋大・WPI-ITbM)
- PL-042 光受容体による葉老化制御機構の解析
小塚俊明, 下野起将, 渡部綾子, 井上良平, 草場信 (広島大学大学院理学研究科附属植物遺伝子保管実験施設)
- PL-043 孔辺細胞における青色光に応答した細胞膜 H⁺-ATPase のリン酸化に関する免疫組織化学的スクリーニング
安藤英伍¹, 木下俊則^{1,2} (1名大院・理・生命, 2名大・WPI-ITbM)
- PL-044 葉緑体光定位運動を阻害する化合物のスクリーニング
比嘉毅¹, 後藤真朋², 後藤栄治³, 和田正三¹ (1首都大学東京 都市教養学部 理工学研究科, 2九州大学 農学部, 3九州大学 農学研究院)
- PL-045 シロイヌナズナにおいて日長が光応答性気孔開口に与える影響
青木沙也¹, 中道範人^{1,2}, 辻寛之³, 木下俊則^{1,2} (1名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻植物生理学グループ, 2名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所, 3横浜市立大学木原生物学研究所)

■ オルガネラ/細胞骨格

- PL-046 二次細胞壁のパターン形成において細胞膜ドメインの形は新規の細胞膜-微小管付随タンパク質により制御される
杉山友希^{1,2}, 若崎真由美³, 佐藤蘭子³, 豊岡公徳³, 福田裕穂¹, 小田祥久² (1東大・院理・生物科学, 2国立遺伝研・新分野, 3理研・CSRS)
- PL-047 葉緑体にペプチドグリカンを持つヒメツリガネゴケに存在する細菌ペプチドグリカン分解系・再利用系相同遺伝子の機能解析
佐伯のぞみ¹, 滝尾進^{2,3}, 武智克彰², 高野博嘉^{2,4} (1熊大・院・自然科学, 2熊大・院・先端科学, 3熊大・沿岸域, 4熊大・パルス研)
- PL-048 概日時計に依存して発現する SIG5 の葉緑体光ストレス応答における役割
林健太郎, 癸生川奈央子, 石井健雄, 村山遙香, 華岡光正 (千葉大・院園芸・応用生命)
- PL-049 ペルオキシソーム形成に関わる新規因子 APEM6 の局在とその機能
神垣あかね¹, 真野昌二^{1,2}, 西村幹夫³ (1基生研・多様性生物, 2総合研究大学院大・生命科学, 3基生研・細胞生物)
- PL-050 ゼニゴケ微小管関連遺伝子の機能解析
本瀬宏康¹, 大谷健人¹, 石崎公庸², 西浜竜一³, 河内孝之³, 高橋卓¹ (1岡山大学・院・自然科学, 2神戸大・院・理, 3京都大・院・生命科学)
- PL-051 *In-vitro* Functional Analysis of Arabidopsis Tubulin Kinase PHS1
Duncan Coleman, Takashi Hotta, Takashi Hashimoto (Grad. Sch. Biol. Sci., Nara Inst. Sci. and Tech. (NAIST))
- PL-052 核ラミナタンパク質 CRWNs による遺伝子発現制御機構の解明
坂本勇貴¹, 佐藤蘭子², 豊岡公徳², 高木慎吾³, 松永幸大⁴ (1東理大・総研院・イメージングフロンティア, 2理研・CSRS, 3大阪大・院・理, 4東理大・理工・応用生物)

- PL-053 在来たかきび由来の RIL 集団を用いたステイググリーン QTL の解析
ワシラ フィオナ¹, 大西紀和¹, 小童谷利恵¹, 鐘ヶ江弘美², 高梨秀樹², 藤本優², 石森元幸², 岩田洋佳², 草場信³, 堤伸浩², 坂本亘¹ (1岡山大学・植物研, 2東京大学・院農学生命, 3広島大学・院理)

■ 膜交通/タンパク質修飾・分解

- PL-054 Plant-unique RAB5 effector 3 shuttles from endosomes to nucleus
Emi Ito^{1,2}, Seung-won Choi^{1,2}, Kazuo Ebine^{3,4}, Takashi Ueda^{3,4,5}, Akihiko Nakano^{2,6} (1Dept. Natural Sciences, ICU, 2Grad. Sch. Science, Univ. Tokyo, 3Div. Cellular Dynamics, NIBB, 4Sch. Life Sci., SOKENDAI, 5JST, PRESTO, 6RIKEN, RAP)
- PL-055 ホスファチジルイノシトールリン酸結合性タンパク質, PH15 の細胞内局在解析
有本早季¹, 崔勝媛^{1,2}, 海老根一生^{3,4}, 溝口剛¹, 上田貴志^{3,4,5}, 中野明彦^{2,6}, 伊藤瑛海^{1,2} (1国際基督教大学・教養学部, 2東大・院・理・生物科学, 3基生研・細胞動態, 4総研大・基礎生物, 5さきがけ, 6理研・光量子光学)
- PL-056 PEL1/ABCG11 タンパク質の細胞膜局在に関わる新規因子の探索
田井聡美, 柿本辰男, 田中博和 (大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻)
- PL-057 植物細胞における TMN1 のタンパク質局在及び分泌経路機能の解析
河田圭介¹, 及川和聡¹, 古賀彩¹, Marouane Baslam¹, 高松壮², 猪俣拓也², 金古堅太郎², 伊藤紀美子¹, 三ツ井敏明^{1,2} (1新潟大学・農・応生化, 2新潟大学院・自然科学)
- PL-058 アラビノガラクトンタンパク質前駆体の輸送と成熟に果たす GPI-アンカー付加の役割
杉田雄斗¹, 津野雄平¹, 松岡健^{1,2,3,4} (1九大院生資環, 2九大院農, 3九大生環セ, 4九大オルガネラセ)

■ 生体膜/イオン・物質輸送

- PL-059 ゼニゴケにおける細胞膜 H⁺-ATPase の生理的機能の解析
中根功多朗¹, 奥村将樹¹, 楊為雄¹, 井上晋一郎¹, 石崎公庸², 河内孝之³, 木下俊則^{1,4} (1名古屋大学・院・理・生命科学, 2神戸大学・院・理・生物学, 3京都大学・院・理・生命科学, 4名古屋大学・WPI-ITbM)
- PL-060 シロイヌナズナの亜鉛輸送体 ZIP13 は高温ストレス下の正常な花粉管伸長に關与する
河内美樹^{1,2}, 藤田早紀², 長崎・武内菜穂子³, 深尾陽一郎^{3,4}, 前島正義² (1名大・高等研, 2名大・生命農, 3奈良先・バイオ, 4立命館大・生命科学)
- PL-061 窒素源に依存してピロリン酸が引き起こすシロイヌナズナの形態変化
福田菜由¹, 瀬上紹嗣¹, Ali Ferjani², 前島正義¹ (1名古屋大学・院生命農, 2東京学芸大学・教育・生命)
- PL-062 ソバの Nramp ファミリー遺伝子の機能解析
横正健剛¹, 邵継鋒^{1,2}, 山地直樹¹, 沈仁芳², 馬建鋒¹ (1岡山大学資源植物研究所, 2南京土壤研究所)
- PL-063 フラボノイド類によるシロイヌナズナ K⁺チャンネル阻害
遠藤晃輔, 島田友輝, 浜本晋, 魚住信之 (東北大学工学研究科 魚住研究室)

■ 光合成/光合成・呼吸の環境応答

- PL-064 C₄ 種 *Flaveria bidentis* における RETICULATA-RELATED3 の局在解析
花田裕昭¹, 谷口 (山本) 幸美¹, 西村健司², 坂本亘², 古本強³, 宗景 (中島) ゆり¹ (1関西学院大・理工, 2岡山大学・資源植物科学研究所, 3龍谷大学・農)
- PL-065 気孔開度の上昇は光合成誘導反応を短縮する
木村遼希¹, 橋本 (杉本) 美海², 射場厚³, 寺島一郎¹, 矢守航¹ (1東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻, 2名古屋大学大学院生命農学研究科, 3九州大学大学院理学研究院生物科学部門)
- PL-066 イネにおける Rubisco 量の特異的増減が低 CO₂ 条件における光化学系 I の酸化還元状態に及ぼす影響
和田慎也^{1,3,4}, 鈴木雄二^{1,3,4}, 三宅親弘^{2,3}, 牧野周^{1,3} (1東北大院農, 2神戸大院農, 3CREST, JST, 4岩手大農)
- PL-067 Identification of the chemical compounds that inhibit photosynthetic electron transport system in Arabidopsis.
Fumiyoshi Myouga, Kazuo Shinozaki (RIKEN CSRS Gene Discovery Research Group)
- PL-068 Contribution of cyclic electron transport around photosystem I to the trans-thylakoid proton motive force *in vitro*
Caijuan Wang¹, Hiroko Takahashi², Hiroshi Yamamoto^{1,3}, Toshiharu Shikanai^{1,3} (1Department of Botany, Graduate School of Science, Kyoto University, 2Department of Biochemistry and Molecular Biology, Graduate School of Science and Engineering, Saitama University, 3CREST, Japan Science and Technology Agency)

- PL-069 偽循環的電子伝達能力評価法
津山孝人¹, 中村将太¹, 乗富真理¹, ブラドコバラドカ² (1九州大学農学部, 2ブルガリア科学アカデミー)
- PL-070 C₃植物における光呼吸放出CO₂再固定速度の窒素応答
中西愛¹, 安達俊輔^{1,2}, 窪田光¹, 鈴木佳純¹, 大川泰一郎¹, 平沢正¹, Rowan Sage³ (1東京農工大学植物生態生理学研究室, 2科学技術振興機構さきがけ, 3トロント大学)
- PL-071 *psbA2* 遺伝子を光化学系IIのD1タンパク質として発現するシアノバクテリアで見られるTh10287タンパク質の特性と構造
本村大樹^{1,2}, 菅倫寛², 中川彰子³, Rainer Hienerwadel⁵, 杉浦美羽³, Thanh-Lan Lai⁴, Alain Boussac⁴, 沈建仁^{1,2} (1兵庫県大・院生命理学, 2岡大・院自然科学, 3愛媛大・プロテオサイエンス, 4iBiTec-S, CNRS, 5CNRS - CEA - Aix-Marseille Univ.)
- PL-072 鉄欠乏ストレス下でオオムギLHCIIの恒常的リン酸化を担う電子伝達経路の探索
塩野勝之, 佐藤直敬, 齋藤彰宏, 樋口恭子 (東京農業大学 生物応用化学科 植物生産化学研究室)
- PL-073 Protein disulfide isomeraseの高発現により惹起される葉のStay green表現型
堀川大輔¹, 富永淳¹, 中原恭俊¹, 近藤真紀², 亀井保博², 田中歩³, 坂本敦¹, 島田裕士¹ (1広島大学大学院 理学研究科 数理解分子生命理学専攻, 2基礎生物学研究所 生物機能解析センター 光学解析室, 3北海道大学 低温科学研究所 生物適応研究室)
- PL-074 強光処理下での光化学系IIの損傷過程と修復過程における呼吸鎖の役割の解明
山田翔也, 尾崎浩史, 野口航 (東京薬科大・生命科学研究所)
- PL-075 海洋性珪藻 *Thalassiosira pseudonana* のピレノイド構成因子の探索
大久保亮佑, 森島菜摘, 菊谷早絵, 辻敬典, 松田祐介 (関西学院大学大学院 理工学研究科)
- PL-076 シアノバクテリア光化学系IIの修復における熱ショックタンパク質DnaK3の役割
河村大介¹, 渡辺智³, 吉川博文³, 西山佳孝^{1,2} (1埼玉大学大学院理工学研究科, 2埼玉大学理学部分子生物学科, 3東京農業大学応用生物科学部 バイオサイエンス学科)
- PL-077 海洋性中心目珪藻 *Thalassiosira pseudonana* における無機炭素輸送体の探索
中井悠太, 中島健介, 辻敬典, 松田祐介 (関西学院大学大学院 理工学研究科)
- PL-078 窒素固定性シアノバクテリア *Leptolyngbya boryana* の窒素固定遺伝子発現に必須の転写活性化タンパク質CnfRのDNA結合
橋本薫楓¹, 山川壽伯¹, 辻本良真¹, 和田啓², 藤田祐一¹ (1名古屋大学大学院生命農学研究科, 2宮崎大学テニユアトラック推進機構)
- PL-079 無葉の菌従属栄養性ラン科植物マヤランの果実が持つ光合成能力
小林康一¹, 末次健司², 和田元¹ (1東京大・院・総合文化, 2神戸大・院・理学)
- PL-080 蛍光寿命画像顕微鏡によるシロイヌナズナの野生株とオートファジー欠損株の解析
児玉和矢¹, 泉正範², 中村咲耶³, 寺嶋正秀¹, 熊崎茂一¹ (1京大院理, 2東北大・学際研, 3東北大院・生命科学)
- PL-081 シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 における代謝系間相互作用を利用したクロロフィル蛍光測定による遺伝子機能解析
小川敬子, 鈴木健太, 園池公毅 (早稲田大・教育)
- PL-082 光化学系IIの量子収率が低下したシロイヌナズナ *psbO1* 株における非光化学的消光
安原咲希¹, 福田真士², 山口咲希¹, 佐藤文彦¹, 熊崎茂一², 伊福健太郎¹ (1京大・院生命, 2京大・院理)
- PL-083 リン酸化による葉緑体プロテアーゼFtsH機能調節の可能性
加藤裕介, 坂本亘 (岡山大学 資源植物科学研究所)
- PL-084 緑色硫黄細菌 *Chlorobaculum tepidum* 由来 ferredoxin-NADP⁺還元酵素C末端部の機能
瀬尾悌介 (金沢大学理工研究域物質化学系)
- PL-085 シロイヌナズナ葉緑体翻訳因子EF-Tuの酸化傷害の分子機構
熊木裕香¹, 小林達功², 西山佳孝¹ (1埼玉大院・理工, 2埼玉大・理・分子生物)
- PL-086 プロトン濃度勾配の形成における光合成循環的電子伝達の寄与に関する *in vivo* 解析
川島凜也¹, 佐藤諒一², 中野雅裕³, 永井健治³, 増田真二² (1東京工業大学 大学院 生命理工学研究科, 2東京工業大学 バイオ研究基盤支援総合センター, 3大阪大学 産業科学研究所 生体分子機能科学研究分野)
- PL-087 光合成ステート遷移におけるリン酸化LHCIIの分子機能
得津隆太郎¹, Eunchul Kim¹, 秋本誠志², 鎌田このみ¹, 大西紀和³, 皆川純¹ (1基礎生物学研究所・環境光生物学, 2神戸大学大学院・理学研究科, 3岡山大学・資源植物科学研究所)

- PL-088 非窒素固定性シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803 への窒素固定能移入の試み
 山川壽伯¹, 小谷弘哉¹, 辻本良真¹, 上坂一馬¹, 井原邦夫², 藤田祐一¹ (1名古屋大学院 生命農学研究科, 2名古屋大学 遺伝子実験施設)
- PL-089 自家不和合植物ハツカダイコンの2段階 TILLING 法を用いた RBCS 遺伝子の突然変異体選抜
 上妻馨梨^{1,3}, 千葉元子^{1,3}, 穴井豊昭⁴, 上田実希¹, 小口理一¹, 花田耕助^{2,3}, 彦坂幸毅^{1,3}, 藤井伸治^{1,3} (1東北大・生命, 2九工大・情報, 3CREST・JST, 4佐賀大・農)
- PL-090 鉄欠乏下の葉緑体内で光化学系 I 維持能力と鉄利用効率の高いオオムギ品種の解析
 齋藤彰宏, 荒井友花, 上原理花, 前田翼, 樋口恭子 (東京農業大学・生物応用化学)
- PL-091 光化学系 II D1 タンパク質 C 末端プロセシングの最適化による耐熱性 D1/D2 ヘテロダイマーの中温性シアノバクテリアでの発現
 鶴田開生, 田中誠, 中山泰宗, 長濱一弘, 松岡正佳 (崇城大学 生物生命学部 応用微生物工学科)

■ 一次代謝

- PL-092 一次代謝を中心としたメタボローム分析による植物エキス混合物の解析
 戸松創, 佐藤基 (ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社)
- PL-093 Interactions Between Nitrogen And Copper Homeostasis In *Arabidopsis Thaliana*
 Melanie Mermod¹, Teruyuki Kurata², Takehiro Kamiya³, Toru Fujiwara³, Toshiharu Shikanai¹ (1Graduate School of Science, Kyoto University, Kyoto 606-8502, Japan, 2Graduate School of Agriculture, Kyushu University, Fukuoka 812-8581, Japan, 3Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Tokyo 113-8657, Japan)
- PL-094 A role of OsNLP4 in nitrate dependent growth
 Mengyao Wang¹, Takahiro Hasegawa¹, Makoto Hayashi², Yoshihiro Ohmori¹, Koji Yano¹, Takehiro Kamiya¹, Toru Fujiwara¹ (1Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, 2RIKEN Center for Sustainable Resource Science)
- PL-095 硝酸シグナルによる遺伝子発現誘導における NIGT1 転写因子群の役割
 前田佳栄¹, 小西美穂子¹, 木羽隆敏², 櫻庭康仁¹, 榎原均², 柳澤修一¹ (1東京大学生物生産工学センター植物機能工学部門, 2理研 CSRS)
- PL-096 植物の硝酸応答を担う NLP 転写因子群の機能解析
 沖津孝幸, 小西美穂子, 柳澤修一 (東京大学生物生産工学センター)
- PL-097 野生イネ *Oryza longistaminata* の窒素栄養応答における地上茎間の相互作用の解析
 岡本暁^{1,2}, Reuscher Stefan^{1,2}, 鈴木孝征³, 小嶋美紀子⁴, 竹林裕美子⁴, 芦荊基行^{1,2}, 榎原均^{1,2,4} (1名大院・生命農, 2JST-CREST, 3中部大学・応用生物, 4理研 CSRS)
- PL-098 シロイヌナズナのコレラ細胞におけるプロトンピロホスファターゼ遺伝子抑制の生理的重要性
 木下悟, 瀬上紹嗣, 前島正義 (名古屋大・院生命農)
- PL-099 リン欠乏時のシロイヌナズナ葉における小胞体-葉緑体間の脂質供給経路の全容解明
 栗原啓成¹, 大谷亮介¹, 太田啓之^{2,3,4}, 下嶋美恵² (1東工大・院・生命理工, 2東工大・生命理工学院, 3東工大・ELSI, 4JST-CREST)
- PL-100 シロイヌナズナ葉のデンプンおよび貯蔵脂質蓄積変異体における栄養欠乏ストレス応答機構の解析
 岡崎圭吾¹, 吉竹悠宇志², 円由香³, 太田啓之^{2,4,5}, 下嶋美恵² (1東工大・生命理工学部, 2東工大・生命理工学院, 3東工大・科学技術創成研究院・化学生命科学研究所, 4東工大・ELSI, 5CREST, JST)
- PL-101 Phosphorylation dependent stability regulation of sucrose phosphate synthase (SPS) in response to C/N stress in *Arabidopsis*
 Yu Lu, Takeo Sato, Junji Yamaguchi (Grad. Sch. of Life Sci. Hokkaido Univ.)

■ 二次代謝

- PL-102 植物サポニンのイメージング質量分析
 中林亮¹, 橋本恵¹, 水谷正治², 村中俊哉³, 豊岡公徳¹, 斉藤和季^{1,4} (1理研CSRS, 2神戸大院・農, 3阪大院・工, 4千葉大院・薬)
- PL-103 トランスクリプトームマイニングによるニンニクの硫黄二次代謝に関与する遺伝子群の解析
 吉本尚子¹, 森直子¹, 佐野彩夏¹, 石井梨紗子¹, 浅野雅代¹, 鈴木秀幸², 小寺幸広³, 恒吉唯充³, 斉藤和季¹ (1千葉大院・薬, 2かずさDNA研・バイオ研究開発部, 3湧永製薬)

- PL-104 ペチュニア花粉特異的フラボノイドの高次配糖化酵素 UGT79B31 の機能同定
菅原聡子¹, Eva Knoch¹, 森哲哉¹, 中林亮¹, 齊藤和季^{1,2}, 榊原圭子¹ (1理化学研究所CSRS, 2千葉大学薬学部・大学院薬学研究科)
- PL-105 側鎖構造に起因するグルコシノレートの機能分化とシロイヌナズナにおける生理的役割の関係
杉山龍介, 桑原亜由子, 平井優美 (理研CSRS)
- PL-106 bZIP 型転写因子 OsTGAP1 はジテルペン型ファイトアレキシン生産を介したイネのアレロパシー活性を制御する
吉田悠里¹, 宮本皓司², 山根久和², 野尻秀昭¹, 岡田憲典¹ (1東大生物工学セ, 2帝京大・バイオ)

■ 環境応答/非生物ストレス応答

- PL-107 *Synechocystis* sp. PCC 6803 におけるバイオフィーム形成に関与する二成分制御系の機能解析
吉澤優一郎¹, 解良康太¹, 永山達也¹, 七谷圭¹, 鈴木石根², 魚住信之¹ (1東北大・院・工, 2筑波大・院・生命環境)
- PL-108 CRISPR/Cas9 システムによるトマトゲノムへの *HvYSI* 遺伝子の導入
木元皇¹, 古川文浩², 長田武² (1摂南大学大学院理工学研究科生命科学専攻, 2摂南大学理工学部生命科学科)
- PL-109 S-アデノシルメチオニン合成酵素 (SAMS) 遺伝子による AI ストレス耐性の付与とエピジェネティックな発現制御の促進について
江崎文一¹, 東藍子¹, 南葉典恵¹, 西内巧² (1岡山大学 資源植物科学研究所, 2金沢大学 学際科学実験センター 遺伝子研究施設)
- PL-110 イネ・オオムギ・ライムギの根圏 pH 応答性の比較トランスクリプトーム解析
山地直樹, 柏野 (藤井) 美帆, 横正健剛, 馬建鋒 (岡山大学資源植物科学研究所)
- PL-111 シロイヌナズナにおいて二群の CIPK タンパク質キナーゼが海水浸潤条件下での成長を調節している
最上惇郎¹, 篠崎一雄², 篠崎和子¹ (1東大院・農学生命科学, 2理研・環境資源科学研究セ)
- PL-112 シロイヌナズナのサーモスペルミン欠損変異体 *acl5* の耐塩性に関する解析
篠原志桜里, 本瀬宏康, 高橋卓 (岡山大学大学院自然科学研究科)
- PL-113 トマト根端組織に対するピスマスの影響
西村信人¹, 木元皇², 栗崎亮平¹, 長田武¹ (1摂南大学理工学部生命科学科, 2摂南大学大学院理工学研究科生命科学専攻)
- PL-114 非放射性ストロンチウムによるトマトの生育に及ぼす影響
長田武 (摂南大学理工学部生命科学科生命環境科学研究室)
- PL-115 塩ストレス誘導性形態変化の分子メカニズム解析
藤井美翔¹, 池田美穂², 高木優² (1埼玉大学理学部分子生物学科, 2埼玉大学大学院理工学研究科)
- PL-116 塩水浸漬がクロマツ (*Pinus thunbergii*) の吸水, 発芽, 初期生長に及ぼす影響
伊東日向¹, 吉崎真司² (1東京都市大学大学院環境情報学研究科緑地環境システム研究室, 2東京都市大学環境学部)
- PL-117 菌根菌の共生によるミヤコグサのカドミウム耐性向上の検討
佐野俊夫, 山田夕葵 (法政大学生命科学部)
- PL-118 高い不良環境適応能力をもつキヌアの自殖系統の確立とゲノム概要配列の解説
及川鉄男¹, 安井康夫², 平川英樹³, 豊島真美¹, 松崎千秋⁴, 上野まりこ², 水野信之², 永利友佳理¹, 今村智弘⁴, 宮後愛美⁵, 田中孝二郎⁵, 三瀬和之², 田中努⁵, 水越裕治⁵, 森正之⁴, 藤田泰成¹ (1国際農林水産業研究センター 生物資源・利用領域, 2京都大学大学院 農学研究科, 3かずさDNA研究所, 4石川県立大学生物資源工学研究所, 5株式会社アクトリー)
- PL-119 長期間の塩ストレス条件における子実稔性のオオムギ品種間差の要因
尾玉明日香¹, 成田亮平¹, Tammy L. Sage², Shaheen Bagha², 安達俊輔¹, 大川泰一郎¹, 佐藤和広³, 平沢正¹ (1東京農工大学大学院, 2トロント大学, 3岡山大学資源植物科学研究所)
- PL-120 鉄欠乏に応答した根-葉-根間の長距離シグナル伝達機構解析
生田久美子¹, 蜂谷卓士^{1,2}, 榊原均^{1,3}, 田畑亮^{1,4} (1名古屋大学農学部 生物化学研究室, 2名古屋大学 高等研究院, 3理化学研究所 環境資源科学研究センター, 4名古屋大学 登龍門推進室)
- PL-121 普通ソバ (*Fagopyrum esculentum* Moench) の地上部における鉛集積に外的要因が及ぼす影響
高阪崇久, 蒲池浩之 (富山大学大学院 理工学教育部)
- PL-122 葉に与えたグルタチオンはアブラナの植物体の地上部における亜鉛の蓄積を促進する
中村進一, 野下浩二, 頼泰樹, 服部浩之 (秋田県立大学 生物資源)
- PL-123 Interspecific variability in growth and phytoaccumulation of Cu by three *Azolla* macrophytes
Muhammad Shahbaz Akhtar^{1,2}, Yoko Oki¹, Yoshitaka Nakashima¹ (1Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama University, Japan, 2Department of Soil & Environmental Sciences, UCA, University of Sargodha, Pakistan)

- PL-124 Common reed accumulates more K as compared with rice under salt stress conditions
Kumiko Hara, Kyoko Higuchi (Tokyo University of Agriculture)
- PL-125 A novel *Arabidopsis* protein affects Magnesium transporter oligomerization and is required for plant root Mg homeostasis under both low and high Mg conditions
Zhihang Feng, Takehiro Kamiya, Toru Fujiwara (Graduate School of Agricultural and Life Sciences, the University of Tokyo)
- PL-126 マイハギ小葉の自発的旋回運動とトランスクリプトーム解析
高尾実波¹, 石崎陽子¹, 北島佐紀人², 椎名隆¹ (1京都府立大学・生命環境, 2京工織大院・応用生物学)
- PL-127 高 CO₂ 処理が孔辺細胞の分布および表皮細胞の形態に及ぼす影響の解析
秋田佳恵, 桧垣匠, 馳澤盛一郎 (東京大・院・新領域)
- PL-128 根の貫入が不可能な硬さの培地の表面で生き残れるシロイヌナズナ突然変異株のスクリーニング
東條宏史¹, 中村あき¹, フェルジヤニ アリ¹, 風間裕介², 阿部知子², 飯田秀利¹ (1東京学芸大学 生命科学分野, 2理化学研究所 仁科センター)
- PL-129 Functional Analysis of 70 kDa Heat Shock Proteins in *Arabidopsis*.
Huimei Zhao¹, Naohiko Ohama¹, Shinya Koizumi¹, Kazuya Kusakabe¹, Junya Mizoi¹, Satoshi Kidokoro¹, Kazuo Shinozaki², Kazuko Yamaguchi-Shinozaki¹ (1Grad. Sch. Agr. Life Sci., 2Center for Sustainable Resource Science, RIKEN)
- PL-130 Effect of the Temperature Condition on the Growth and Development of Tomato Seedlings
Akiko Yoshida¹, Kosuke Fukui², Mikiko Kojima¹, Takebayashi Takebayashi¹, Kanako Yano³, Shunsuke Imanishi³, Hitoshi Sakakibara¹ (1Plant Productivity Systems Research Group, RIKEN Center for Sustainable Resource Science, 2Okayama University of Science, Department of Biochemistry, 3Institute of Vegetable and Floriculture Science, NARO, Division of Vegetable Pest Management and Functional Analysis, Fruit-vegetables Physiology Unit)
- PL-131 車軸層植物門 *Klebsormidium flaccidum* と陸上植物の細胞壁に存在する表層脂質層の解析
佐々木 (関本) 結子^{1,2}, 近藤智², 堀孝一^{1,2}, 小林厚子³, 信澤岳^{1,2}, 下嶋美恵², 太田啓之^{1,2,3} (1JST CREST, 2東京工業大学 生命理工学院, 3東京工業大学 地球生命研究所)
- PL-132 車軸藻クレブソルミディウムの気相, 液相培養によるトランスクリプトーム解析
堀孝一¹, 太田啓之^{1,2} (1東京工業大学・生命理工学院, 2東京工業大学・地球生命研究所)
- PL-133 傷害応答性プロモーター *Ri-Pags* の浸透圧による発現誘導の解析
安吉貴之, 姜秉宇, 尾堂順一, 猪口雅彦 (岡山理科大学 理学研究科 生物化学専攻)
- PL-134 油糧作物ゴマにおける油脂合成・分解遺伝子および低温時での脂肪酸不飽和化酵素の同定
中島皇耀, 湯浅高志 (宮崎大学 農学部 植物生産環境科学科 作物学研究室)
- PL-135 The *Arabidopsis* histidine phosphotransfer protein 4 is a negative regulator of drought responses
Chien Van Ha¹, Yasuko Watanabe¹, Mohammad Golam Mostofa¹, Weiqiang Li¹, Maho Tanaka², Motoaki Seki², Lam Son Phan Tran¹ (1Signaling Pathway Research Unit, RIKEN Center for Sustainable Resource Science, 2Plant Genomic Network Research Team, RIKEN Center for Sustainable Resource Science)
- PL-136 PHS1 tubulin kinase is transiently activated by salt and hyperosmotic stresses in *Arabidopsis thaliana* and *Chlamydomonas reinhardtii*
Lee Mei Ng¹, Hideyuki Takahashi¹, Takashi Yamano², Hideya Fukuzawa², Takashi Hashimoto¹ (1Grad. Sch. Bio. Sci., NAIST, 2Grad. Sch. Biostudies, Kyoto Univ.)
- PL-137 The role of JUMONJI on ABA signaling in *Arabidopsis thaliana*
Jinfeng Wu, Nobutoshi Yamaguchi, Toshiro Ito (Nara Institute of Science and Technology)
- PL-138 Functional analysis of a drought-responsive transcription factor OsbHLHa
Yu Zhao, Daisuke Todaka, Madoka Kudo, Satoshi Kidokoro, Kazuko Yamaguchi-Shinozaki (Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo)
- PL-139 Identification of a Novel Candidate Transcription Factor That Activates the *NCED3* Gene Expression under Drought Stress Conditions
Hikaru Sato¹, Hironori Takasaki¹, Fuminori Takahashi¹, Satoshi Iuchi², Nobutaka Mitsuda³, Masaru Ohme-Takagi³, Kazuko Yamaguchi-Shinozaki⁴, Kazuo Shinozaki¹ (1Gene Discovery Group, RIKEN Center for Sustainable Resource Science Tsukuba, 2Experimental Plant Division, RIKEN Bio Resource Center, Tsukuba, 3Bioproduction Research Institute, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST), Tsukuba, 4Graduate School of Agricultural and Life Sciences, University of Tokyo, Tokyo)
- PL-140 DGE1/LAZY1 family は重力屈性と側枝・側根の伸長角度制御において重力感受細胞内で機能する
谷口雅俊^{1,4}, 西村岳志^{1,4}, 古谷将彦^{1,4}, 中村守貴³, 馬場健一郎², 田坂昌生², 森田 (寺尾) 美代^{1,4} (1名古屋大学大学院生命農学研究科, 2奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科, 3ポツダム大学, 4CREST, JST)

- PL-141 オーキシン極性移動により調節されている黄化エンドウ芽生え上胚軸の姿勢制御におけるカルシウム動態の関与
岡真理子¹, 林直哉², 宮本健助³ (1鳥取大・農, 2鳥取大・院・農, 3大阪府大・高等教育)
- PL-142 宇宙の微小重力環境下で生育したイネシユートの成長と植物ホルモン量
若林和幸¹, 曾我康一¹, 保尊隆享¹, 小竹敬久², 小嶋美紀子³, 榊原均³, 山崎丘⁴, 東端晃⁵, 石岡憲昭⁵, 嶋津徹⁵, 鎌田源司⁶ (1大阪市大, 2埼玉大, 3理研, 4帝京大, 5JAXA, 6エイ・イー・エス)
- PL-143 重力シグナル伝達に関与する DLLs の相互作用因子 RLD の分子生物学的解析
西村岳志^{1,2}, 古谷将彦^{1,2}, 鈴木可奈子^{1,2}, 谷口雅俊^{1,2}, 森田 (寺尾) 美代^{1,2} (1名古屋大学・生命農学研究科・植物環境応答研究室, 2科学技術振興機構・CREST)
- PL-144 側枝の伸長方向制御における DGE1, TAC1 の機能解析
久保田健太¹, 谷口雅俊¹, 西村岳志¹, 古谷将彦¹, 森田 (寺尾) 美代^{1,2} (1名古屋大学生命農学研究科, 2CREST, JST)
- PL-145 過重力を利用した新奇重力屈性変異体の単離と解析
森明子¹, 豊田正嗣^{2,3,4}, 島田昌芳⁵, 目片美香⁵, 倉田哲也⁶, 田坂昌生⁵, 森田 (寺尾) 美代^{1,7} (1名大院・生命農学, 2埼玉大院・理工, 3ウィスコンシン大・植物学部, 4JST・さきがけ, 5奈良先端大・バイオ, 6東北大・院生命科学, 7JST・CREST)
- PL-146 Morphological analysis of the peduncle of arabidopsis grown under microgravity by conventional anatomy of cross sections as well as X-ray microCT
Ichirou Karahara¹, Masaki Muramoto¹, Shunya Sujishi², Daisuke Tamaoki¹, Sachiko Yano³, Humiaki Tanigaki³, Toru Shimazu^{3,4}, Haruo Kasahara⁵, Hirokazu Kasahara⁶, Daisuke Yamauchi⁷, Kentaro Uesugi⁸, Makoto Hoshino⁸, Akihisa Takeuchi⁸, Yoshio Suzuki⁸, Yoshinobu Mineyuki⁷, Seiichiro Kamisaka¹ (1Graduate School of Science and Engineering, University of Toyama, 2Faculty of Science, University of Toyama, 3Japan Aerospace Exploration Agency, 4Japan Space Forum, 5Japan Manned Space Systems Corporation, 6School of Biological Sciences, Tokai University, 7Graduate School of Life Science, University of Hyogo, 8Japan Synchrotron Radiation Research Institute)

■ 植物微生物相互作用

- PL-147 虫こぶ (ゴール) を形成するスルデシロアブラムシの抽出物が植物組織の発達に及ぼす生理作用
安藤奈央恵, 南 (大坪) 真樹, 茂成則宗, 田井ちひろ, 濱谷昭寿, 大島一成, 大坪憲弘 (京都府立大・院・生命環境)
- PL-148 「虫こぶ」プロジェクト: 植物の形態や代謝を制御する新たな技術開発に向けて
大坪憲弘¹, 武田征士¹, 木村成介², 佐藤雅彦¹, 大島一成¹ (1京都府立大・院・生命環境, 2京都産業大・総合生命)
- PL-149 葉緑体とミトコンドリアによる成長と防御遺伝子発現のトレードオフ制御
村田鷹規, 岩城宇律, 下谷絃司, 小谷美穂, 山崎加奈子, 石崎陽子, 佐野智, 椎名隆 (京都府大院・生命環境)
- PL-150 カロテノイド関連物質の Loliolide は病害虫抵抗性の獲得において重要な役割を果たす
中井勇介¹, 村田未果², 釘宮聡一³, 望月淳³, 光原一朗¹, 瀬尾茂美¹ (1(国研) 農研機構 生物機能利用研究部門 植微ユニット, 2(国研) 農研機構 野菜花き研究部門 虫害ユニット, 3(国研) 農研機構 農業環境センター)
- PL-151 Sucrose non-Fermenting Related Kinase 1 はホスファチジン酸を介した植物免疫シグナル伝達に関与する
今仲優布¹, イヴァン ガリス², 北条優子², 新屋友規², 大西浩平³, 曳地康史¹, 木場章範¹ (1高知大農, 2岡山大・植物研, 3高知大総研セ)
- PL-152 シロイヌナズナ XDH1 は幅広い病原性微生物に対する抵抗性に関与する
高木紘¹, 石賀康博², 江草真由美³, 島田裕士¹, 上中弘典³, 坂本敦¹ (1広島大・院理, 2筑波大・生命環境系, 3鳥取大・農)
- PL-153 タバコ培養細胞 BY-2 の過敏感細胞死を伴う二層の免疫応答の相互関係の解析
花俣肇^{1,2}, 竹内希枝², 大島知樹², 吉田亜祐美², 瀬尾茂美³, 光原一朗³, 岡田全朗², 来須孝光^{1,4}, 朽津和幸^{1,2,3} (1東京理科大・イメージングフロンティアセンター, 2東京理科大・理工・応用生物科学, 3農研機構・生物機能利用, 4東京工科大・応用生物)
- PL-154 新規植物免疫活性化剤の作用機構のトランスクリプトーム解析
中野正貴¹, 北畑信隆^{2,3}, 吉田亜祐美², 末次真悠², 齊藤優歩², 佐藤静香², 来須孝光^{3,4}, 浅見忠男⁵, 朽津和幸^{1,2,3} (1東京理科大学 研究推進機構 総合研究院, 2東京理科大・理工・応用生物科学, 3東京理科大・イメージングフロンティアセンター, 4東京工科大学・応用生物, 5東京大学大学院・農学生命科学)

- PL-155 Crosstalk between C/N-nutrient availability and pathogen resistance in Arabidopsis
Xingwen Li¹, Yongming Luo¹, Shigetaka Yasuda¹, Yu Lu¹, Yuko Nomura², Hirofumi Nakagami², Takeo Sato¹, Junji Yamaguchi¹
 (1Fac. Sci. and Grad. Sch. Life Sci., Hokkaido Univ., 2RIKEN CSRS)
- PL-156 Screening of sheath blight disease resistant accessions in *Brachypodium distachyon*
Yusuke Kouzai^{1,2,3}, Keiichi Mochida^{1,3,4}, Yoshihiko Onda^{1,3}, Yoshiteru Noutoshi² (1RIKEN, CSRS, 2Okayama Univ., Grad. Sch. of Env. Life Sci., 3Yokohama City Univ., Kihara Inst. for Biol. Res., 4Okayama Univ., ISPR)
- PL-157 シロイヌナズナ CERK1 の自己リン酸化部位 Y428 はキナーゼの活性化を通じてキチン応答を制御する
鈴木丸陽, 渡邊巧, 出崎能文, 渋谷直人, 賀来華江 (明治大・農・生命科学)
- PL-158 BSR1 はキチン応答性のオキシダティブーストに関与している。
神田恭和^{1,2}, 横谷尚起¹, 前田哲¹, 西澤洋子¹, 鎌倉高志², 森昌樹¹ (1農研機構生物機能利用研究部門, 2東理大院・理工)
- PL-159 ユビキチンリガーゼ PUB4 は CERK1 によるリン酸化を介してシグナル伝達を制御する
小泉春樹¹, 三浦駿希¹, 小針政輝¹, 鈴木丸陽¹, 澤進一郎², 石橋裕子¹, 紀藤圭治¹, 出崎能文¹, 渋谷直人¹, 賀来華江¹
 (1明治大・農・生命科学, 2熊本大・院・自然科学)
- PL-160 Conservation of chitin-induced MAPK activation mechanisms between rice and Arabidopsis
Kenta Yamada, Akira Terauchi, Satomi Yoshimura, Koji Yamaguchi, Tsutomu Kawasaki (Dept. Adv. Biosci. Kindai Univ)
- PL-161 植物免疫におけるパターン認識受容体シグナル間の拮抗反応
小林友華, 白川友美, 山田健太, 水津早織, 田川仁美, 山口公志, 川崎努 (近畿大学大学院農学研究科バイオサイエンス専攻 植物分子遺伝学研究室)

■ 転写・転写後制御

- PL-162 Characterization of an inducible-MYB transcription factor under phosphorus-starved condition in *Chlamydomonas reinhardtii*
Nur Akmalia Hidayati¹, Yui Yamada-Oshima¹, Masako Iwai^{1,2}, Koichi Hori^{1,2}, Takeshi Obayashi³, Hideya Fukuzawa⁴, Mie Shimojima^{1,2}, Hiroyuki Ohta^{1,2} (1Tokyo Institute of Technology, 2CREST, JST, 3Tohoku University, 4Kyoto University)
- PL-163 RERJ1 - a JA Dependent Early Inducible bHLH Transcription Factor
 Function in the Rice JA Signaling System together with OsMYC2 and OsJAZ
Ioana Valea¹, Koji Miyamoto², Hisakazu Yamane², Hideaki Nojiri¹, Kazunori Okada¹ (1The University of Tokyo - Biotechnology Research Center - Laboratory of Environmental Biotechnology, 2Teikyo University - Department of Biosciences)
- PL-164 SDII による脂肪族グルコシノレートの生合成抑制機構
丸山明子¹, 草島美幸², Tamara Gigolashvili³, 小西智一⁴, 仲下英雄² (1九州大・農, 2福井県立大・生物資源, 3ケルン大・植物研, 4秋田県立大・生物資源)
- PL-165 植物の転写制御機構に関わる新規因子の探索と解析
藤原すみれ¹, 中井勇介¹, 坂本真吾¹, 野村有子², 中神弘史^{2,3}, 高木優⁴ (1産総研・生物プロセス, 2理研・環境資源科学, 3MPIPZ, Germany, 4埼玉大・環境科学研究センター)
- PL-166 トランスクリプトームデータをもとにした転写制御配列予測法の拡張
山本義治^{1,2,3}, 市田裕之⁴, 日恵野綾香², 小畑大地¹, 時澤睦朋², 野元美佳⁵, 多田安臣⁵, 速水菜月² (1岐阜大学応用生物科学部, 2岐阜大学連合農学研究科, 3理研CSRS, 4理研仁科センター, 5名古屋大学遺伝子実験施設)
- PL-167 *Synechocystis* sp. PCC 6803 におけるレスポンスレギュレーター *rpaA* 過剰発現株の解析
鬼沢あゆみ, 有坂聡美, 鋤柄春奈, 小山内崇 (明治大・農)

■ システム生物学

- PL-168 シグマ因子 SigE による *Synechocystis* sp. PCC 6803 のプロテオームの制御
徳丸雄磨¹, 植林希代加¹, 小山内崇², 松田史生¹, 清水浩¹ (1大阪大学 大学院情報科学研究科, 2明治大学 農学部)
- PL-169 ¹³C 代謝フラックス解析およびプロテオーム解析による *n*-ブタノール生産シアノバクテリアの律速反応の推定
和田圭介¹, 植林希代加¹, 戸谷吉博¹, 傳寶雄大², Sastia Putri², 松田史生¹, 福崎英一郎², James Liao³, 清水浩¹ (1大阪大学大学院情報科学研究科, 2大阪大学大学院工学研究科, 3Department of Chemical Engineering, University of California Los Angeles)

- PL-170 国内産アーバスキュラー菌根菌 *Rhizophagus clarus* HR1 の新規ゲノム解析
小林裕樹^{1,2}, 前田太郎^{1,2}, 山口勝司³, 亀岡啓^{1,2}, 田中幸子^{1,2}, 江沢辰広⁴, 重信秀治^{3,5}, 川口正代司^{1,2,5} (1)基生研・共生システム, (2)JST ACCEL, (3)基生研・機能解析セ, (4)北大・農, (5)SOKENDAI)
- PL-171 *Rorippa aquatica* のドラフトゲノム解析
坂本智昭, 木村成介 (京産大・総合生命)
- PL-172 An improved workflow to complete bacterial genomes.
Kazuma Uesaka^{1,4}, Shin-ichi Maeda^{1,4}, Makiko Aichi^{2,4}, Kunio Ihara^{3,4}, Tatsuo Omata^{1,4} (1)Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, (2)Department of Biological Chemistry, Chubu University, (3)Center of Gene Research, Nagoya University, (4)Japan Science and Technology Agency, CREST)

■ 新技術開発/その他

- PL-173 An enhanced method of Agrobacterium-mediated transformation in *Jatropha curcas* L. to make larger seeds to increase biofuel production
Wiluk Chacuttayapong¹, Yusei Nabetani¹, Harumi Enoki¹, Minami Matsui², Reiko Motohashi¹ (1)Faculty of Agriculture, Department of Biological and Environmental Science, Shizuoka University, (2)Synthetic Genomic Research Group, Center for Sustainable Resource Science)
- PL-174 RNA プロセッシングを利用した多重ゲノム編集の双子葉植物への応用
橋本諒典, 上田梨紗, 阿部千尋, 山田晃嗣, 刑部祐里子, 刑部敬史 (徳島大・生物資源)
- PL-175 栽培品種トマト *Ailsa Craig* の CRISPR/Cas9 システムを用いた新育種技術開発
阿部千尋¹, 上田梨紗¹, 橋本諒典¹, 渡辺崇人², 菅野茂夫^{2,3}, 刑部祐里子¹, 刑部敬史¹ (1)徳島大・生物資源産業, (2)徳島大・農工商連携セ, (3)京都大・さきがけ)
- PL-176 CRISPR/Cas システムによるイネ *GAD1* 制御領域の機能解析
赤間一仁¹, 金崎雅子¹, 三上雅史^{2,3}, 遠藤真咲², 土岐精一^{2,3,4} (1)島根大・生資・生物科学, (2)横浜市大院・生命ナノ, (3)農研機構, (4)横浜市大・木原生研)
- PL-177 精製酵素を用いないシームレス DNA クローニング法の効率と利便性の評価
本橋健 (京都産業大・総合生命)
- PL-178 担子菌類の子実体発生機構解明を目指したゲノム編集技術の確立
千葉洋史¹, 鈴木博子¹, 菅野茂夫², 下北英輔³, 刑部祐里子¹, 刑部敬史¹ (1)徳島大・生物資源, (2)京都大・さきがけ, (3)徳島県農技セ)
- PL-179 piggyBac トランスポゾンによる CRISPR/Cas9 発現カセットのデリバリーシステムの構築
横井彩子¹, 土岐精一^{1,2} (1)農研機構 生物機能利用研究部門 先進作物ゲノム改変ユニット, (2)横浜市立大学 木原生物学研究所)
- PL-180 ムギ類におけるプロトプラストゲノム編集アッセイ系
太田賢¹, 三上雅史^{2,3}, 遠藤真咲², 土岐精一^{2,3}, 小松田隆夫¹ (1)農研機構 次世代作物開発研究センター 遺伝子機能解析ユニット, (2)農研機構 生物機能利用研究部門 先進作物ゲノム改変ユニット, (3)横浜市立大学 生命ナノシステム科学研究科 生命環境システム科学専攻)
- PL-181 大気圧プラズマを用いた植物細胞への直接タンパク質導入法の開発
柳川由紀¹, 川野浩明², 小林智裕², 宮原秀一², 沖野晃俊², 光原一朗¹ (1)農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門, (2)東京工業大学 科学技術創生研究院 未来産業技術研究所)
- PL-182 ダイズの生育ステージによる収量に対するグルタチオンの効果
逸見健司, 小川健一 (岡山県農林水産総合センター生物科学研究所)
- PL-183 単細胞紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* における多重遺伝子変異系の開発
竹村時空¹, 小林勇氣¹, 田中寛^{1,2} (1)東工大 化生研, (2)CREST, JST)
- PL-184 神経変性疾患治療薬 4-PBA 及びその類似体は植物に高温ストレス耐性をもたらす
廣瀬翔太, 相良ひかり, 赤津祐輔, 水上和史, 飯田博一, 近藤陽一 (関東学院大学)
- PL-185 Ab-GALFA: Development of a novel bioassay for dissecting of gall formation mechanism using *Arabidopsis thaliana*
Ayaka Okamoto¹, Tomoko Hirano², Akihisa Hamatani², Issei Ohshima², Seisuke Kimura³, Masahiko Sato² (1)Dept. Life and Environ. Sci., Kyoto Pref. Univ., (2)Grad. Sch. Life and Envir. Sci., Kyoto Pref. Univ., (3)Dept. Bioresource and Envir. Sci., Kyoto Sangyo Univ.)

■ 生殖成長

- PL-186 CRISPR/Cas9 システムを利用したヒメミカヅキモのマイナス型細胞特異的受容体型キナーゼ遺伝子 CpRLK2 の機能解析
今詩織¹, 神田奈保², 藤原安理², 市川真知子², 関本弘之^{1,2} (¹日本女子大・理, ²日本女子大・院・理)
- PL-187 ヒメミカヅキモの CpMinus1 遺伝子の逆遺伝学的解析
露木奈津美¹, 神田奈保², 小宮あゆみ², 川井絢子¹, 土金勇樹¹, 西山智明³, 関本弘之^{1,2} (¹日本女子大・理, ²日本女子大・院・理, ³金沢大・学際)